

黄金色舞台

KOGANEI-DORO-BUENAI

5



はろびおまのま
 HARAZAKI TAKUMA

成年
 コミック



黄金色舞台

KOGANEIRO-BUTAI

⑤

はらざきたくま

HARAZAKI TAKUMA

成年
コミック





黄金舞台⑤



第23話	3
第24話	29
第25話	59
第26話	83
第27話	111
天使のお仕事	145

特別生徒指導室
(校長専用)

あなた
女の子達に随分
ひどいことしてたのね

第23話

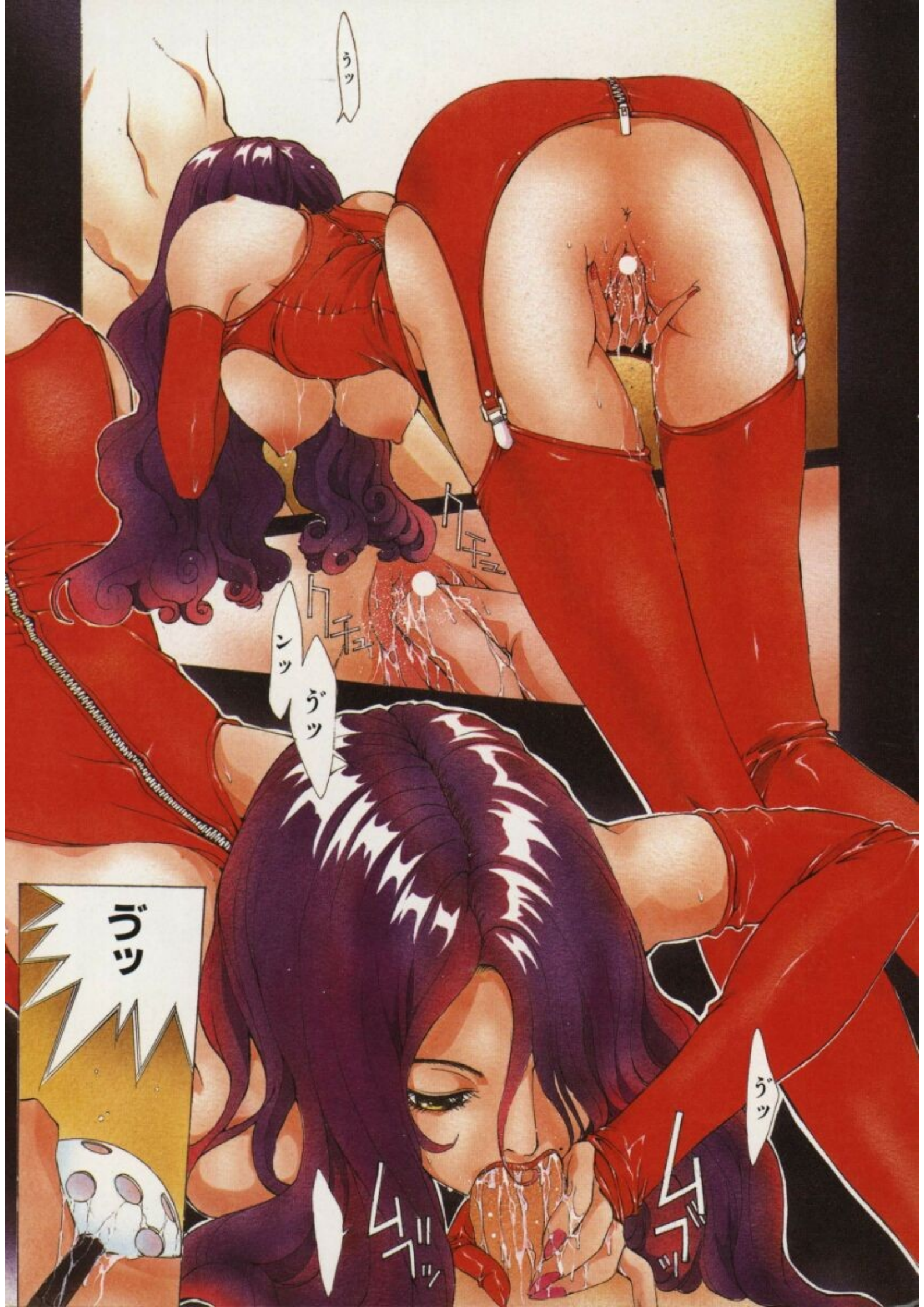


— 1 学期終業式後 —



こんなに
良いモノ
持つてるのに…





うッ

ンッ
グッ

ぐい

グッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

もう
イっちゃったの!?!
…もったいないわね

これから当分の間
女相手に
射せないのに…

今日から
彼等が君の
相手よ

君が女の子達に
したことがどんなこと
だったかしっかりと
体験してみなさい

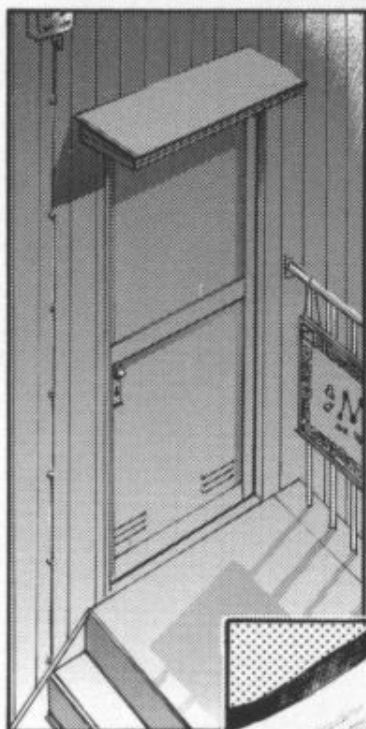
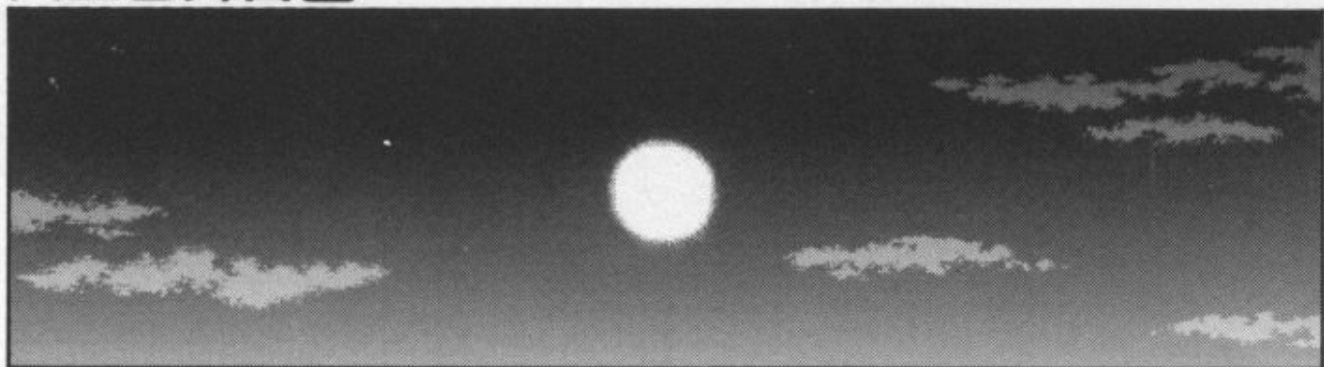
なんで俺が
あんな目に会わなきゃ
なんないんだ…

みんな俺と
やりたかったんだ…
みんな最後は
よろこんでたんだ…

思い出した
だけで痛く
なってきた…

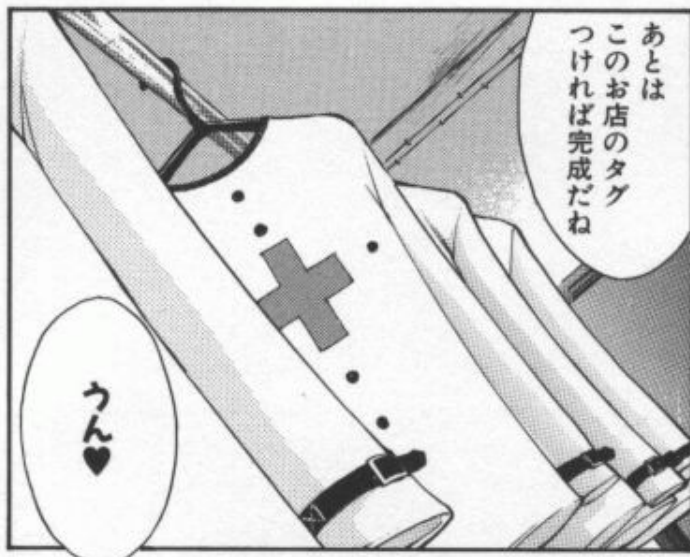
— 現在 —

黄金色舞台⑤



できたあーッ





あとは
このお店のタグ
つければ完成だね

うん



よかったね
間に合い
そうで…



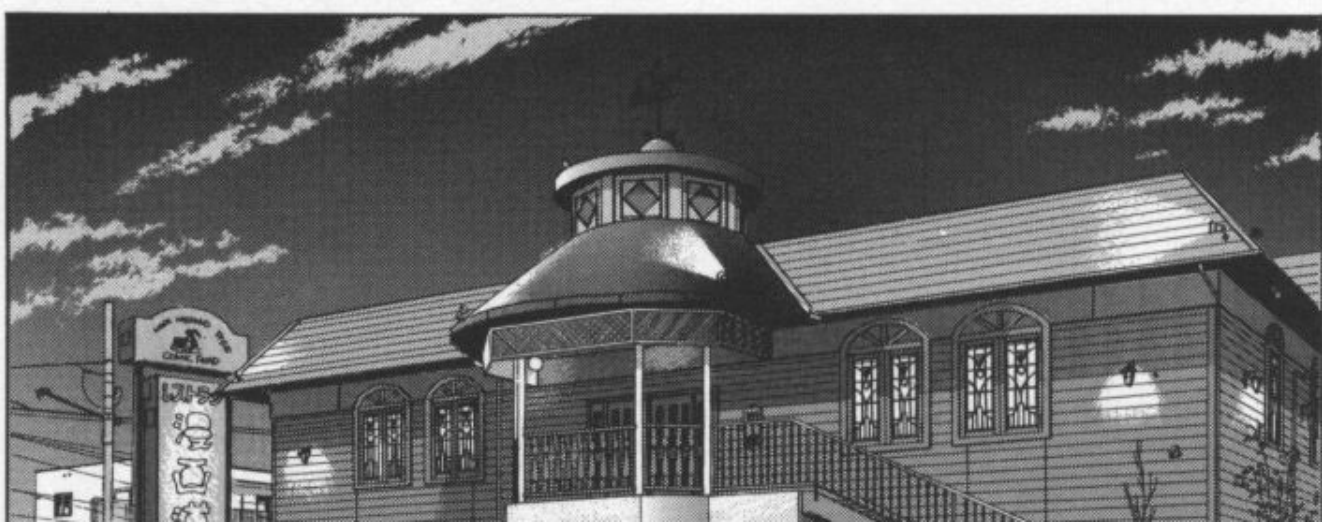
こっちの
プリントの方も
何とか終わったよ

ほんとにっ!!



ありがと
野島くん

こんな急な注文
1人じゃぜったい
仕上がらなかつたよ



黄金色舞台⑤





にしても
どうしてこんな急な
注文受けたの!?

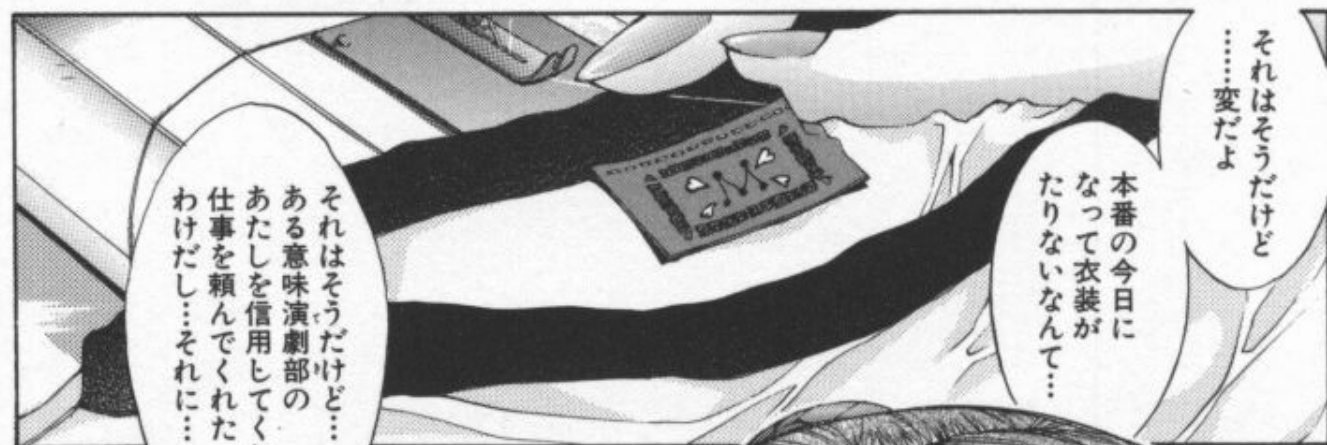
しかもあの
第2演劇部の
池澤さんの…

…そりゃあ
第2演劇部には
嫌な思いがあるけど
あの人がやった
わけじゃないし…

よし
完成!!

舞台用の衣装が
急にたりなく
なっちゃった
らしいんだよ…

カチカチ



それはそうだけど
…変だよ

本番の今日に
なって衣装が
たりないなんて…

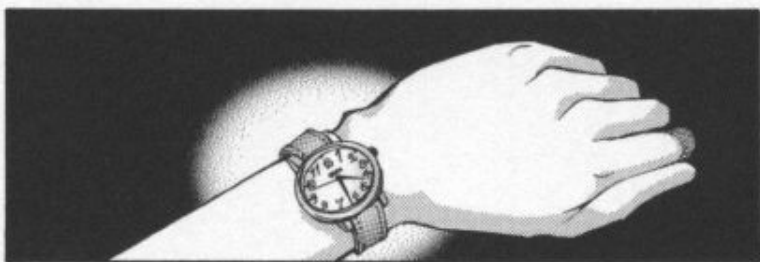
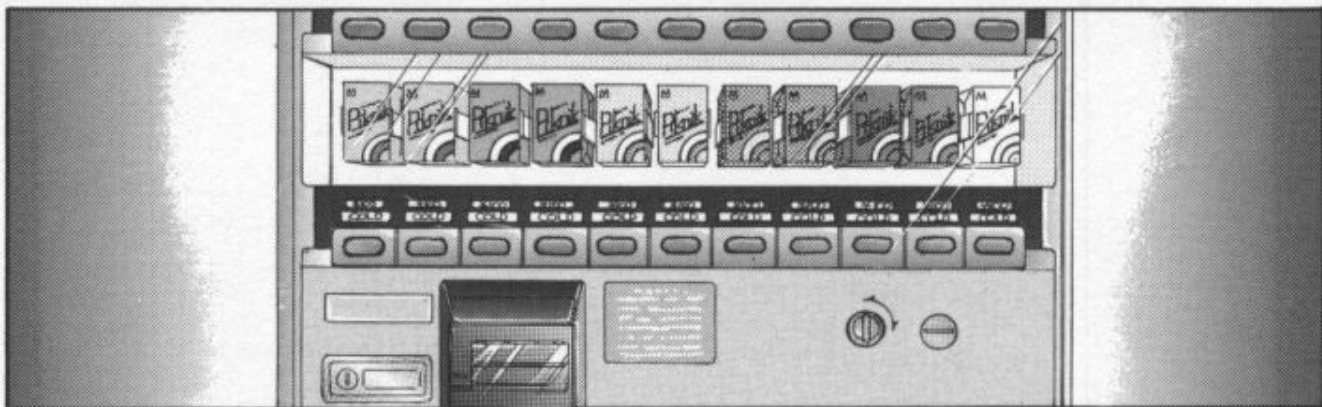
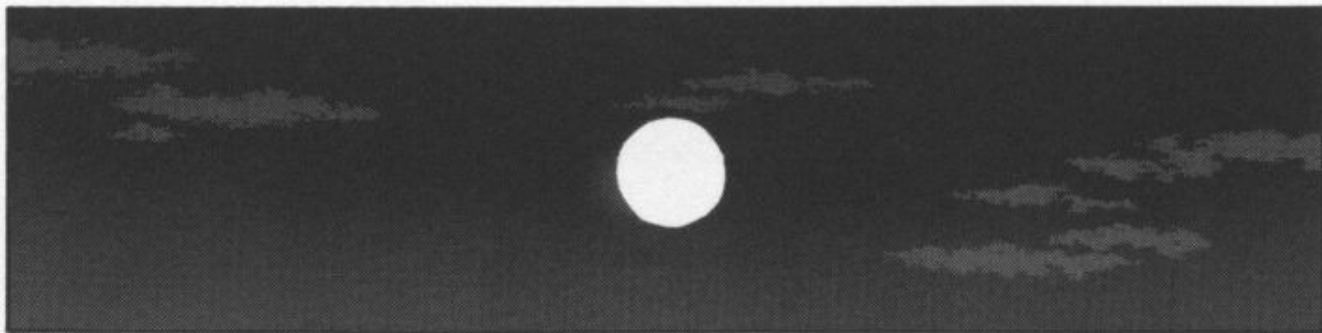
それはそうだけど…
ある意味演劇部の
あたしを信用してくれて
仕事を頼んでくれた
わけだし…それに…



いろんな舞台で
あたしの服を見て
もらえるのは
素直にうれしいし…

黄金色舞台 5





黄金色舞台 5



!!! あっ



そっちの寝る
じゃなく
て...

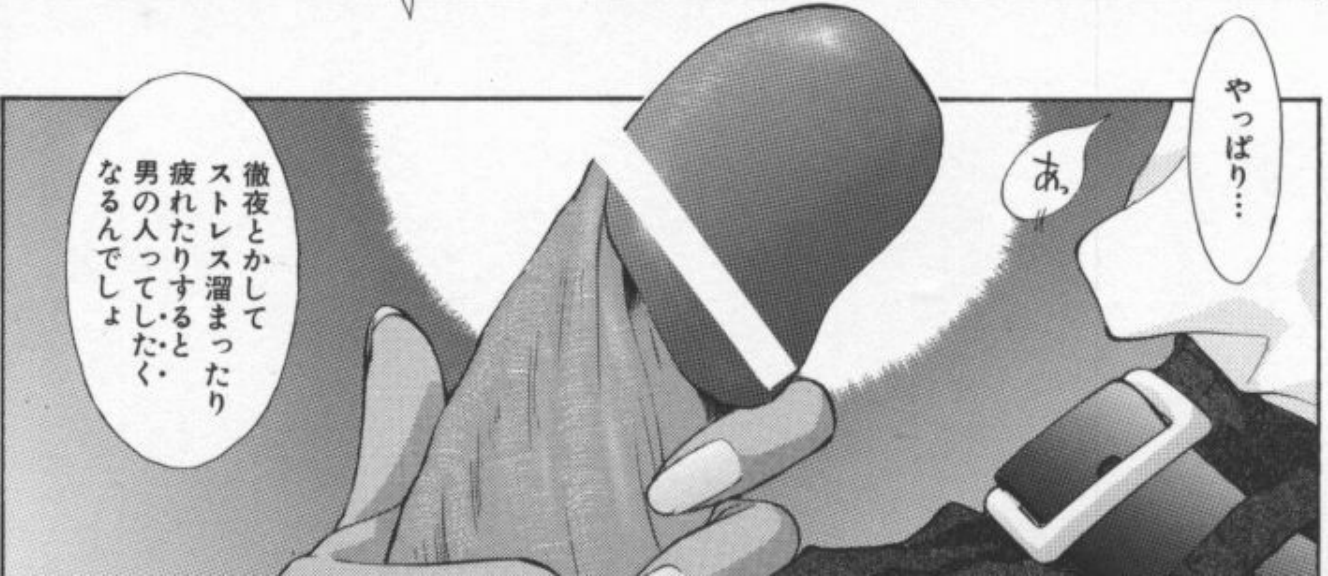
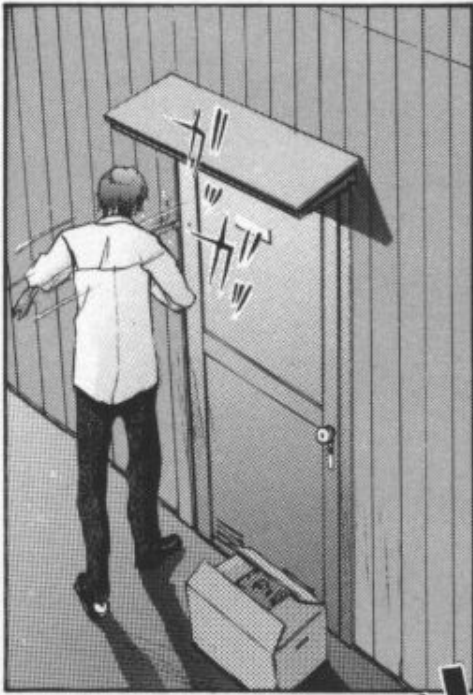


なんでなんでえ
最近文化祭の
支度で忙しくて
全然してなかった
じゃん

それに集中して
こんな時間まで
起きてたから
脳内麻薬いっぱい
出ちゃってて
このままじゃ
目が冴えて眠れ
ないもん...

.....それに
野島くん
だってエ...





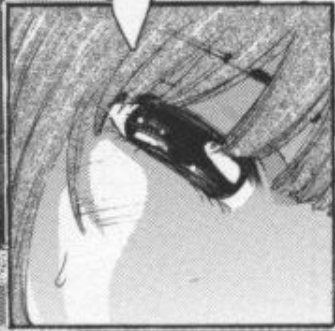


あッ

あッ

あッ

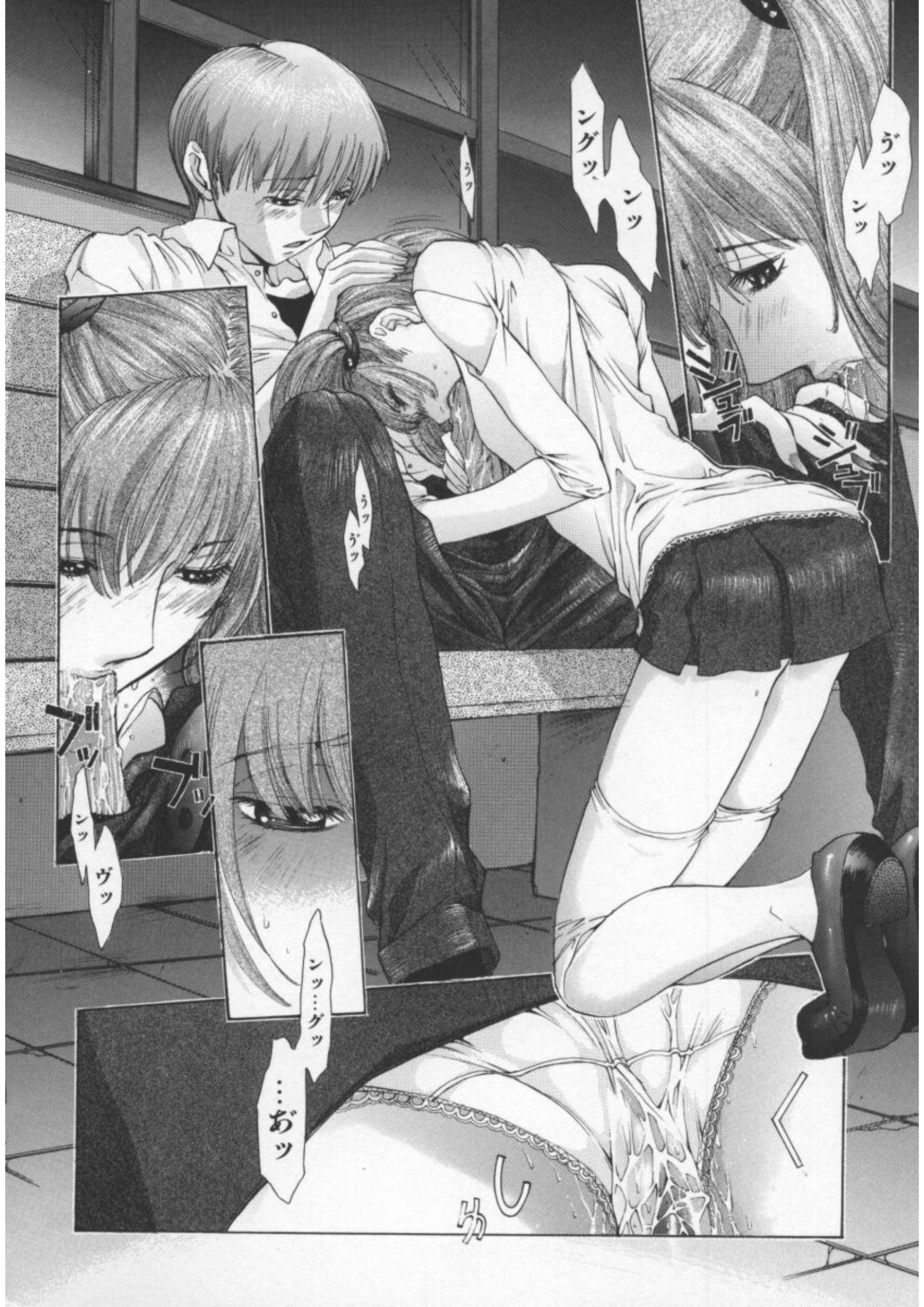
んッ...



あ



4



グッ

ンッ

ングッ

ンッ

ウッ

グッ

グッ

ウッ
グッ



ハッ
ンッ
ズッ

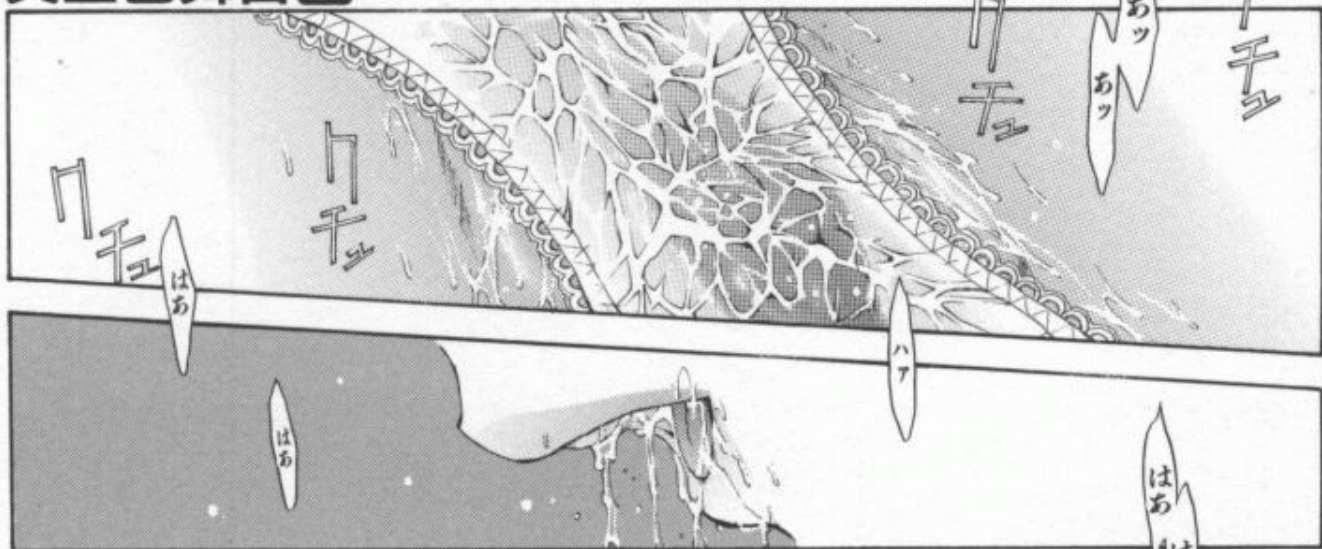


ンッ...グッ

...おッ

ハッ

黄金色舞台⑤



あッ



ゴッ
ゴッ
ゴッ



はッ
あッ



あッ



はあ
あッ

ひさしぶりて...
...ちよつと...
キツイ...

あッ

ても...
気持ちいい...

もつと...
奥まで掻き回し
てエ.....

はッ

あッ

はあッ

ズ
ム

ズ
ム

ギ
ギ
ギ

ギ
ギ
ギ

ギ
ギ
ギ

ギ
ユ

やめた……

ンツ

はッ

あッ

キュッ
キュッ

キュッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あんツ

ンツ

キュ



はあん

あッ…

いい…
気持ちいい…

オシリの方も
気持ちよく…
…してエ…

セコイ嫌がらせ
したってこの部が
なくなりや
しないんだ…

あッ

あんッ
あッ



あ…いっ
はいつてくる…
いっばいはいつてくるう

いいのオ

てるうう

もつと
突いてエ…

いっばい
あふれちゃうう



黄金色舞台⑥



射精^だしてエ
早く射精してエエ
.....

はあッ

ヒッ

あッ

あッ

ウァン。



あッ



はあ

ハア

ハア

はあ

はあ



やっぱり少し寝た方が...

眠くなってきちゃった...



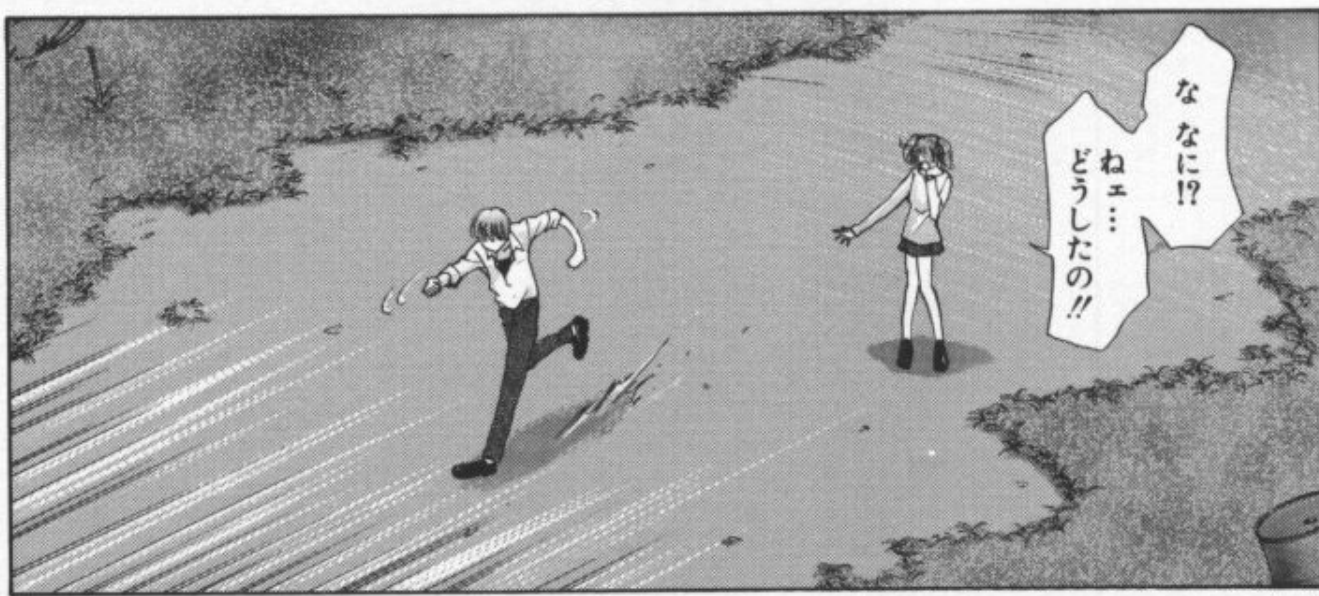
あ——ッ



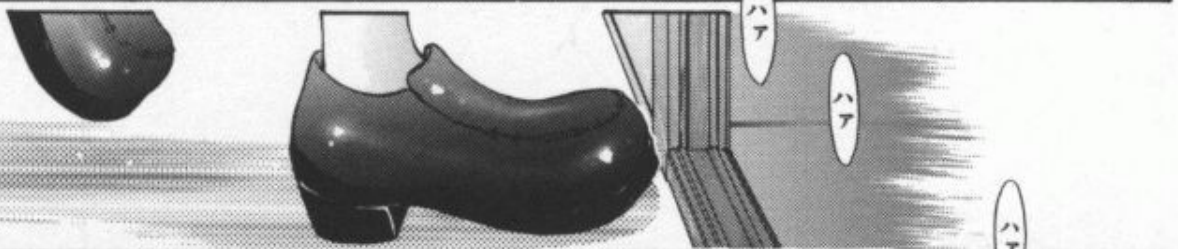
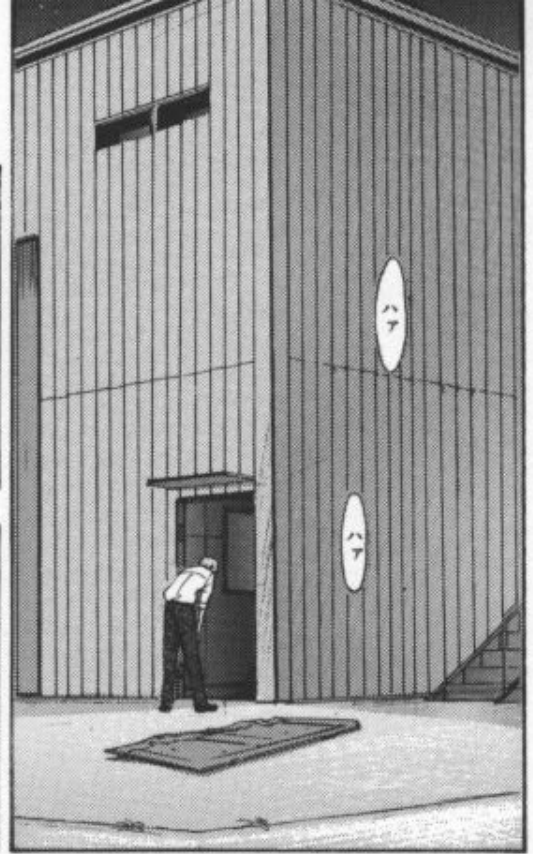
どうしたの野島くん!?



あっ... 今度は本当の睡眠の方の... ?



なにに!?
ねエ... どうしたの!!





第23話／おわり

第24話

あたしはどこに 君はどこに あたしにはここが きっと黄金色にかがやける場所が・・・

黄金色舞台

碧雲高校第1演劇部'99'00 新部室第1番 作、構成、演出/滝坂巳喜男



99-00

上演期間10. 11. 12日

PM1:30

CAST

数寄屋 玉子

野路 卓

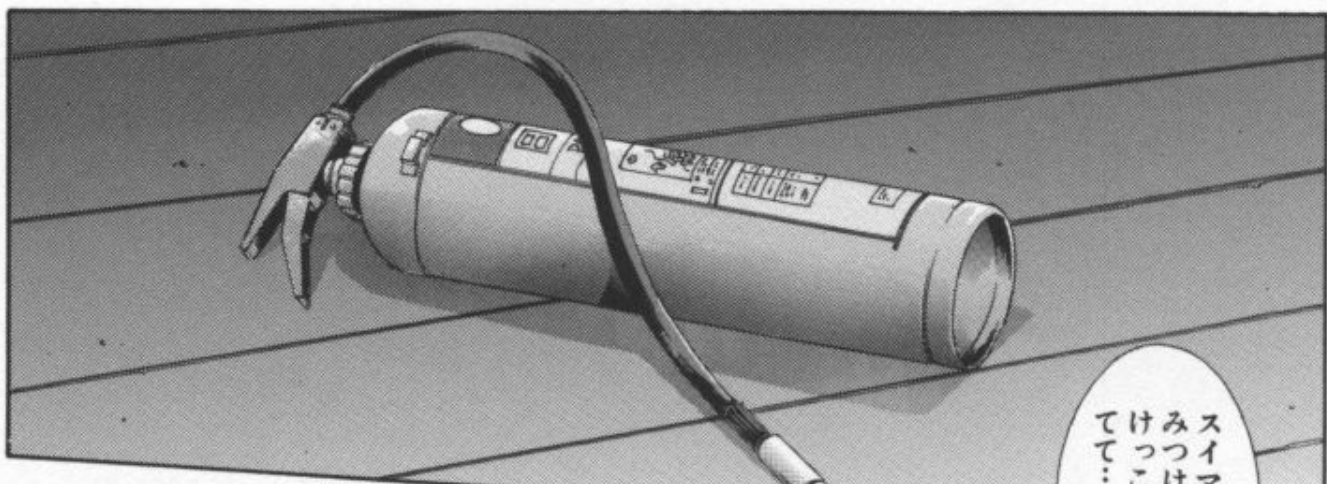
秋山 純

亜川 福徳

碧雲祭第1演劇部公演

1999-2000

愛の劇場は、心と心とくはるこころ



スイマセン…
みつけた時はもう
けっこー燃えちゃっ
てて……



いや…2人に
ケガがなくて
良かったよ

誰がこんな
ヒドイこと…

顔とか
見なかったの？

黄金色舞台 5



横顔を見たんです
けど…暗かったんで…
男の人だとは思って
ですけど…

この部に
恨みをもつ者の
犯行か…

個人への
恨みってことも
あるなあ



まあ犯人捜しは
文化祭が終わって
からにしよう

とりあえず
舞台使えるように
しないと…



稲穂ちゃん
塗り直したのもう
かわいてると思う
から中に運んで

桃ちゃんと野島は
学校に看板立てて
来てくれ

あー玉子は
借りて来たイス
並べろよ

よろしゅう…



大変なことに
なったわねエ

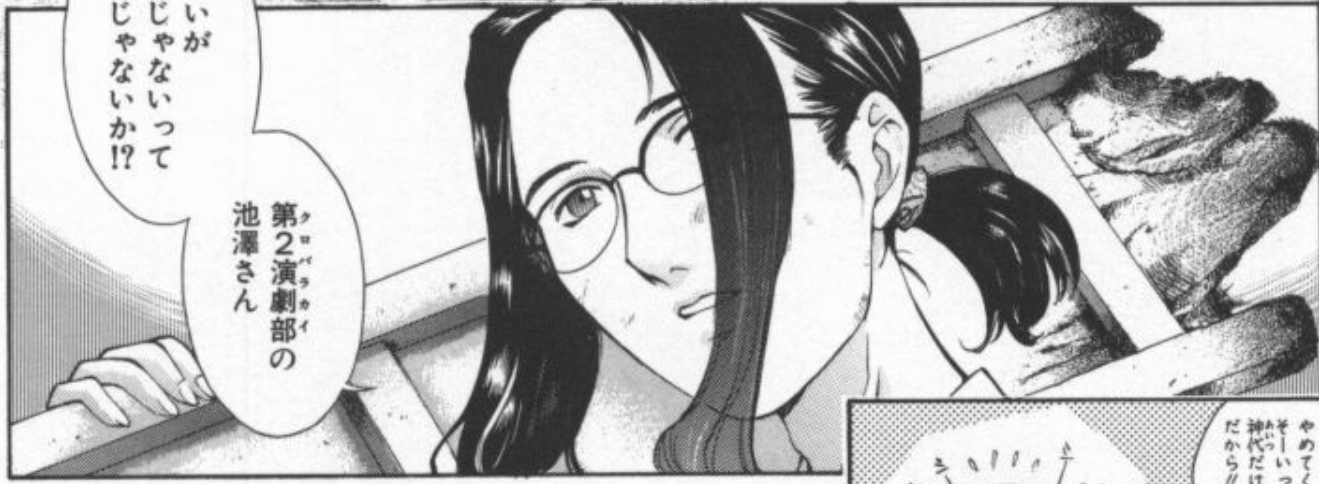




しかも
燃えカスになって
……



どうして
無くなった私達の
衣装がここに
有るの!?



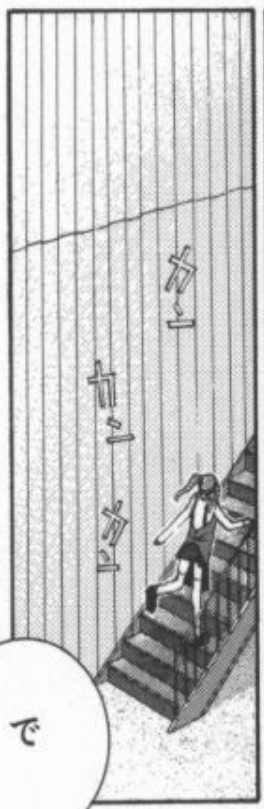
お互いが
犯人じゃないって
証拠じゃないか!?

第2演劇部の
池澤さん



ちょっと
やめてくれる!?
そーいってたのは
神代だけなん
だから!!

だいたい
作者だって
憶えてない
のに!!



で

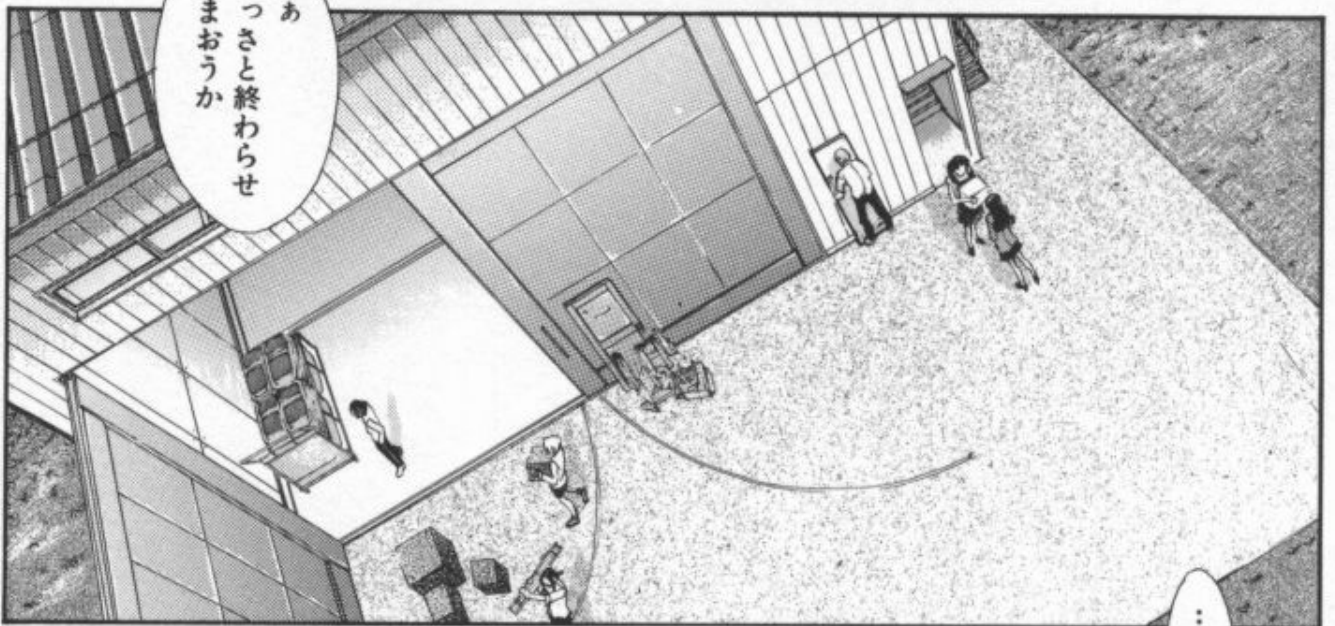


あつ
秋山さん……

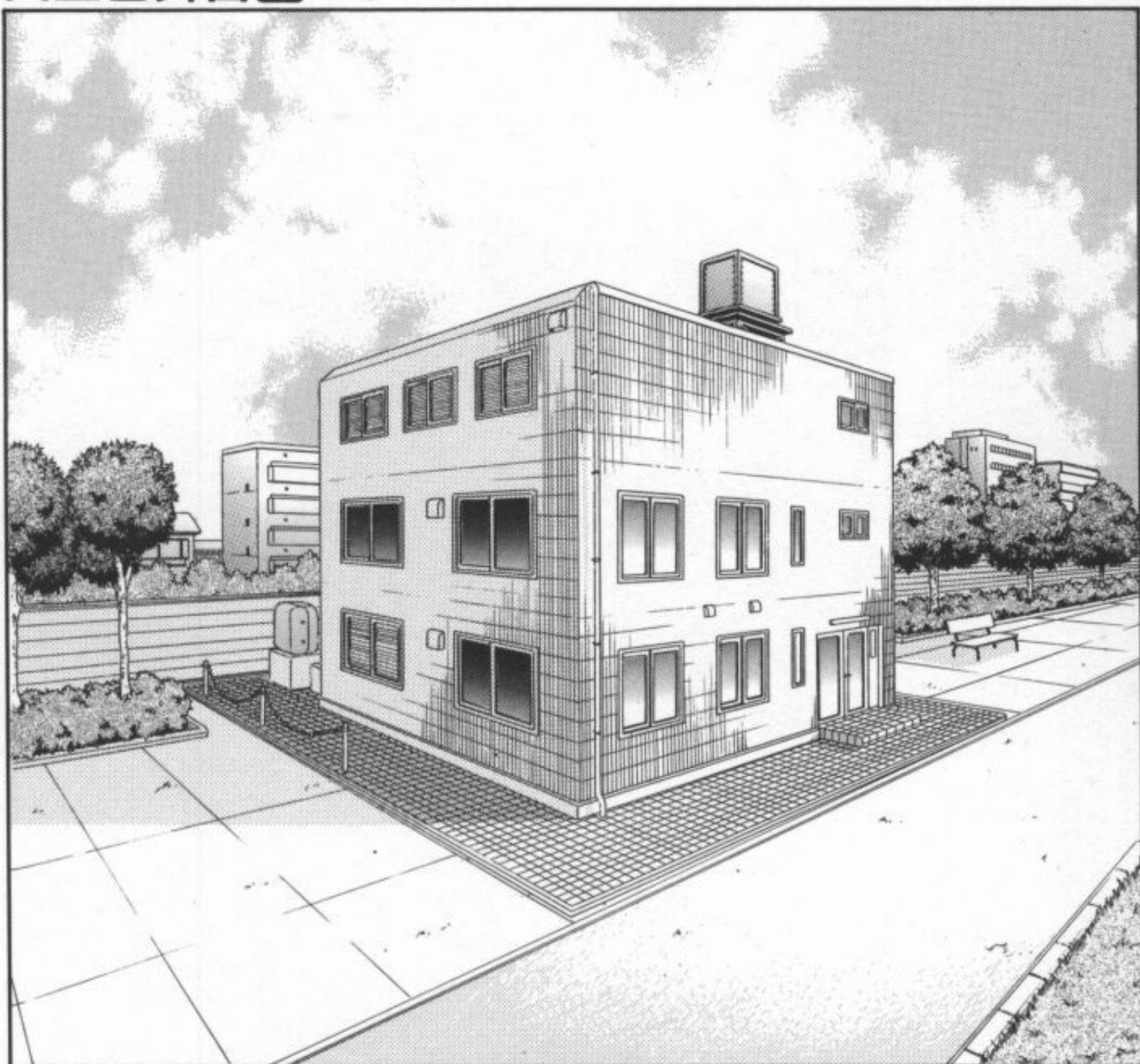
お仕事ですから
スグ持つて
来ますね

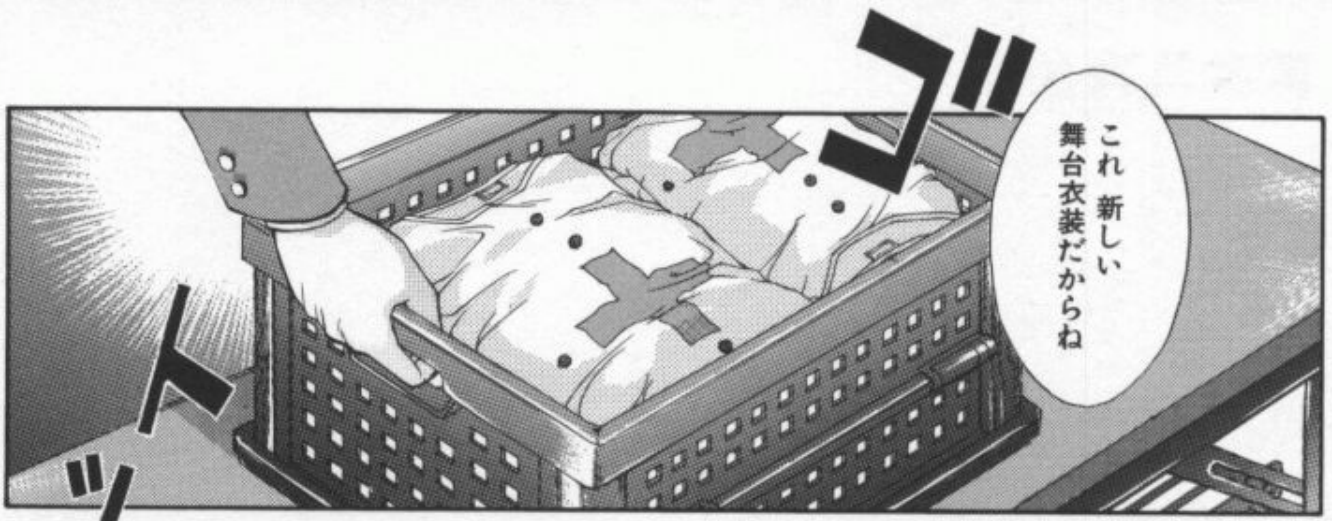


あーッ
おはよう
ございます
衣装出来てますよ



黄金色舞台⑤





これ新しい
舞台衣装だからね



どう!?
舞台のセットとか
問題無かった!?

あと
お客さん用の
全部並べた!?

はい

そう...じゃあ
舞台でもう一度
だけ通しでやって
.....



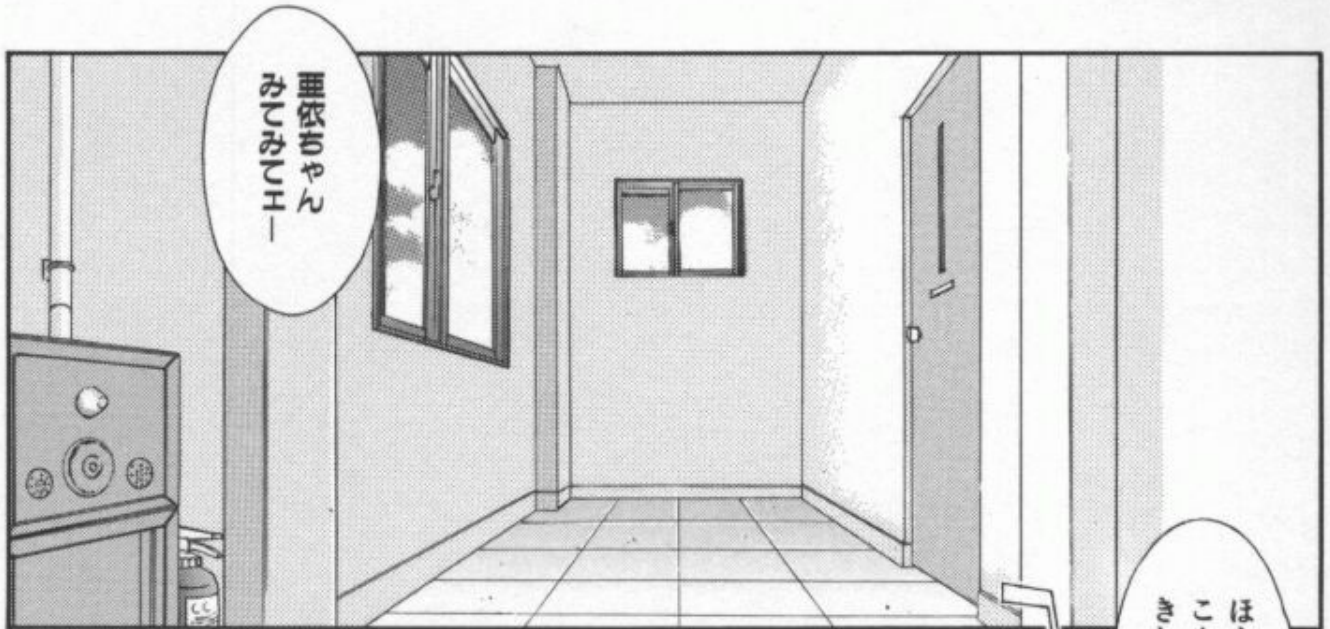
それが...
さっきまでいたん
ですけど...

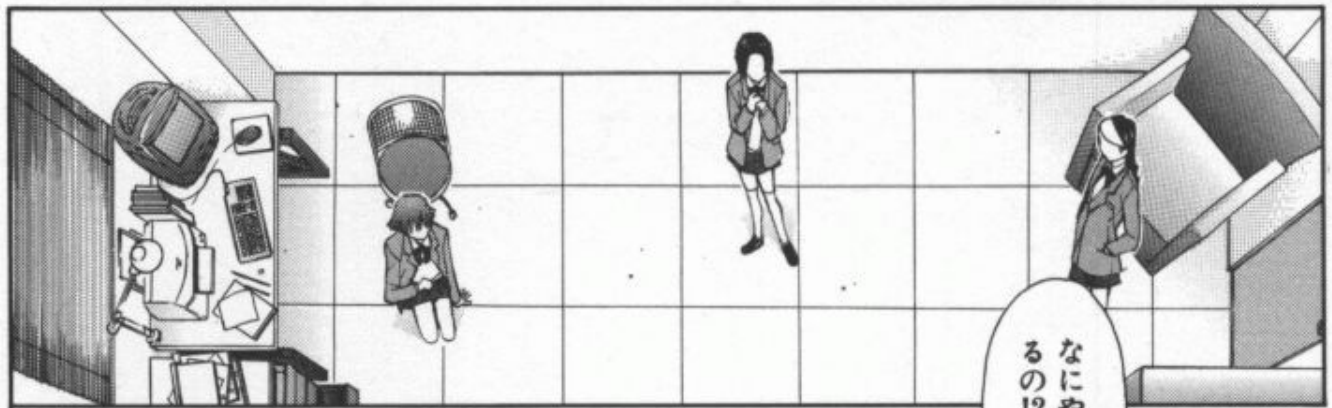


亜姫と亜依は!?

.....
!?

黄金色舞台 5





本番にむけて
心を解放する方が
大切なんですぅ

あっ…

川澄亜姫
2年C組
第2演劇部新入部員

川澄亜依
2年A組
第2演劇部新入部員

はいはい…

16/9

舞台がジンプル
だったから
たいした被害も
なかったわねー

照明の方は
大丈夫だった!?



そっかあり
じゃあとりあえず
一時解散
本番1時間前に
集合ってことで…

まだ時間あるし
最後まで少しでも
練習した方が…

いいよいいよ 直前に
いくらやったって
急に上達する
わけじゃなし

あきらめて
るってことじゃ
……



真上のライトが
1つ駄目ですけど
後は大丈夫です



「ように」も「らしく」も
演じなくても高校生という
役は観せることが
出来るんだから



だからもう
練習なんて
いらないんだ…



みんなは
台詞と動作を
覚えた



俺は稚拙ながら
戯曲を書いて
みんなに役を
与えて…

だから
もうなにも
しないんだ

あと舞台の上で
やることは
高校生という役を
演じないことだと
思うから…

黄金色舞台⑤



悪いわねー！
文化祭の準備で
忙しいのに…
急に呼び出し
たりして…

あア…
いいんですよ
生徒会なんて
当日は仕事あり
ませんから…



それより

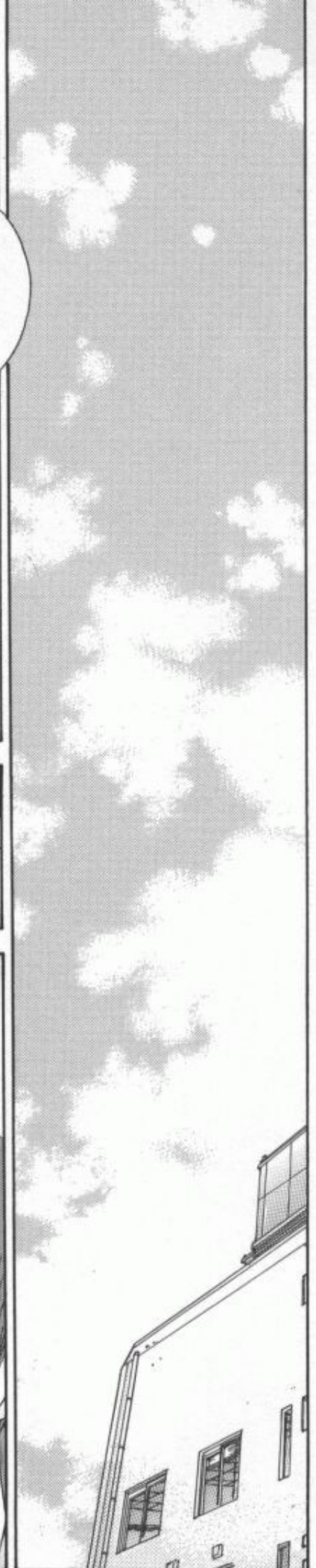


こうすることで
この子達は
リラックス
できるんだから…

いいのよ



いいんですか
本当に…
こんなこと…





はあ

あッ
あッ

ギン
ギン

うッ
んッ

あッ

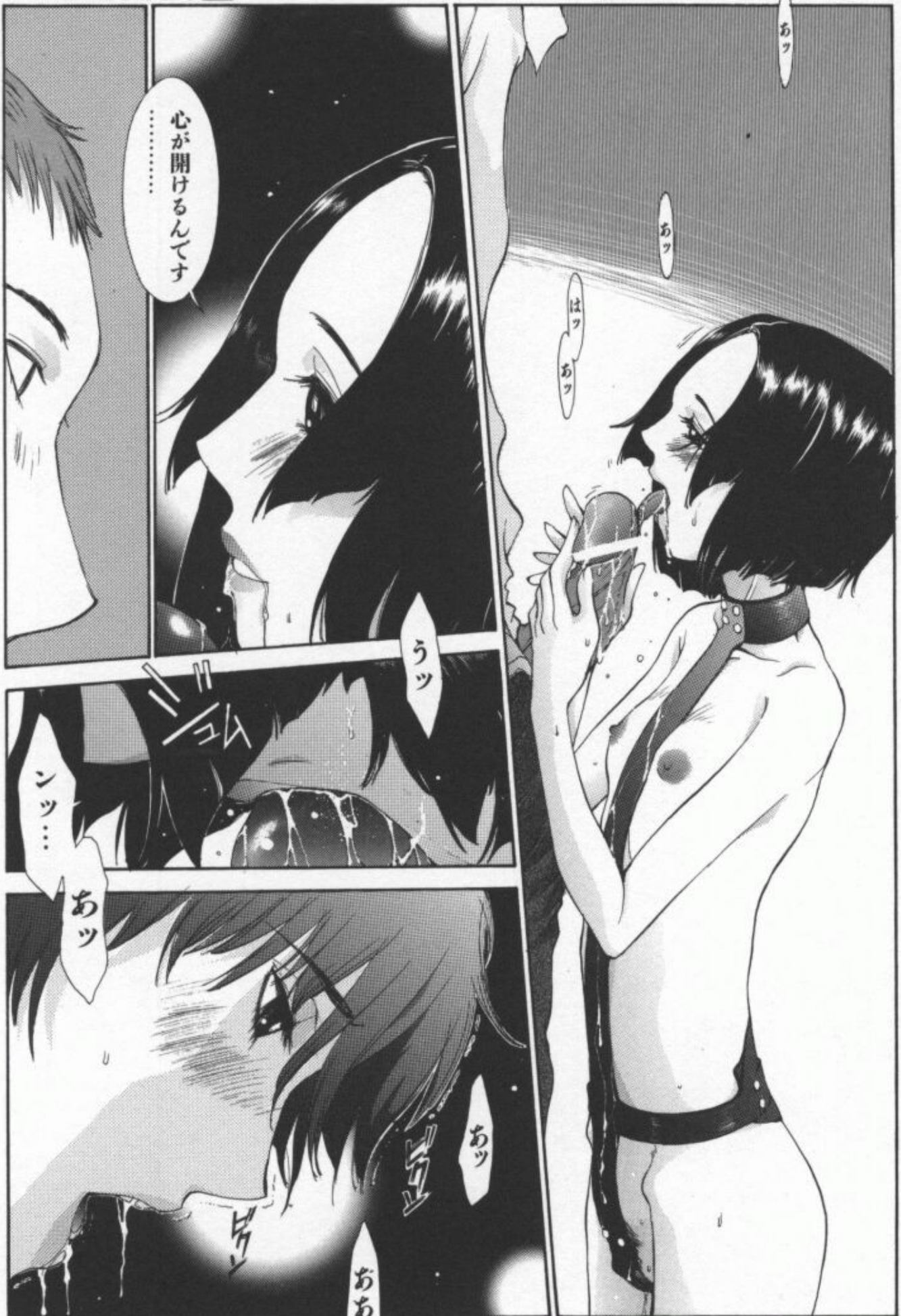
んッ
あッ

あッ

はあ

はあ

黄金色舞台⑤





ンッ

ンッ
グッ

ンッ
グッ

グッ

あッ

ヒッ

あッ
ンッ

あッ







ンッ

キョッ

グッ

キョッ

グッ

ンッ

あッ...

出ちゃう...

いっばい

出ちゃう...

感覚が
シンクロして
るんだ...

ツイン・オウ
カズマ...





あッ

おっ...
おっ...
おっ...

あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ

いっばい
いっばい
いっばい
あふれちゃう...

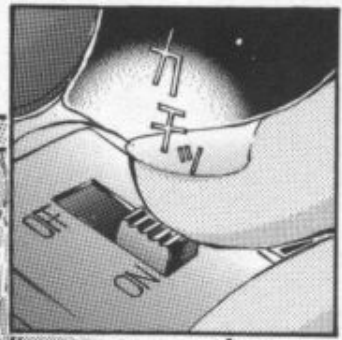
あッ

あッ
気持ちいい...

あッ

あッ
あッ





ゲブ
ブ
ブ

あつ...やつ...
ダメ...

あなた達って
便利よね...

あああツ...

はあツ



あんツ

ああ...イイ

気持ちいい...
膣に2本挿入ってる
みたい...



ギ
ユ
フ
フ
フ





あつ...

そこ...ダメエ...

?

あつ
あッ

2本で4カ所も
感じられるん
だもの...

は
あッ

はあッ

あッ

はあッ

感じる…

いっばい…
いっばい感じちゃう

あッ

気持ちいい
…よオ

あッ

あッ

オナカの奥で
グルグル回って
るうう…

キッ
キッ

ヒッ
ヒッ
ヒッ



あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ
い
い
い
...

はあッ
い
い
の
...

あッ

イクッ...

いっばい...
いっばい奥まで
感じちゃうう...

あッ

あふれちゃう...

亜依ちゃん

亜姫ちゃん

イクちゃう

イクちゃう

あッ

はあッ

亜姫ちゃんが

アハハ

アハハ

アハ

あ

グシ

おん





あたしの身体はかに入いってくる…

亜依ちゃんか…

ジュン

ジュン

ジュン

じゃあ
後でね…

「まあそういうわけだから」

さーてと…

「時間まで各自好きなことやっていいよ……」

ちよつと走ってこようかなあ

第25話

碧雲祭

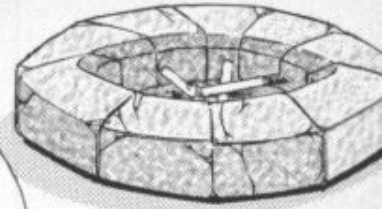
県立碧雲高等学校

碧雲高等学校
文化祭「碧雲祭」が
開幕した









ああいった事件が
起こったのは
やっぱり同じ部が
2つあるのが原因
だと思ふのよ…



はい…

まア…^{アイツ}神代の
人間性が一番の
問題ですけど…



舞台が
小屋の大きさや
人数で決まると
思ってるのかア…

そんなこと
言つてないでしょ!!
普通に考えて—
普通に考えたら
存在している部を
2つにした方が悪いに



部屋の規模
部員数を比べても
私達の方に吸収
するのが妥当
だと思ひます



勝負？



勝負しましょう



そう…
勝負…

対決…
…バトル

ルールは観客動員数を
1人1点としてそれに
あたしと他数人を審査員
として1人10点をもって
3日間のいづれか1回の
舞台を見て点をつける

そして両方の点を
合計して多い方を
勝ちとする…



なんか
あったのか!?

?



やだよ
ウエイトレス
なんてエ

他にやりた
がってた人
いっぱい
いたじゃん



担当の野上さん
休んじゃってるし
他の人も午後から
じゃないと手が
あかないのよ

あっ…あたしも
部活の方
あるから…

舞台午後
からでしょ!!
大丈夫!!
時間になったら
抜けさせて
あげるから



暇そうねエ

見てまわらない
の!? いろいろ
やってたわよ

舞台終わったら
ゆっくり見て
まわるよ…

…それも
そうね…

あっこれ食べる
あたしのクラスで
作ったんだけど…

うまいの!?

食べられは
するよ

黄金色舞台 5

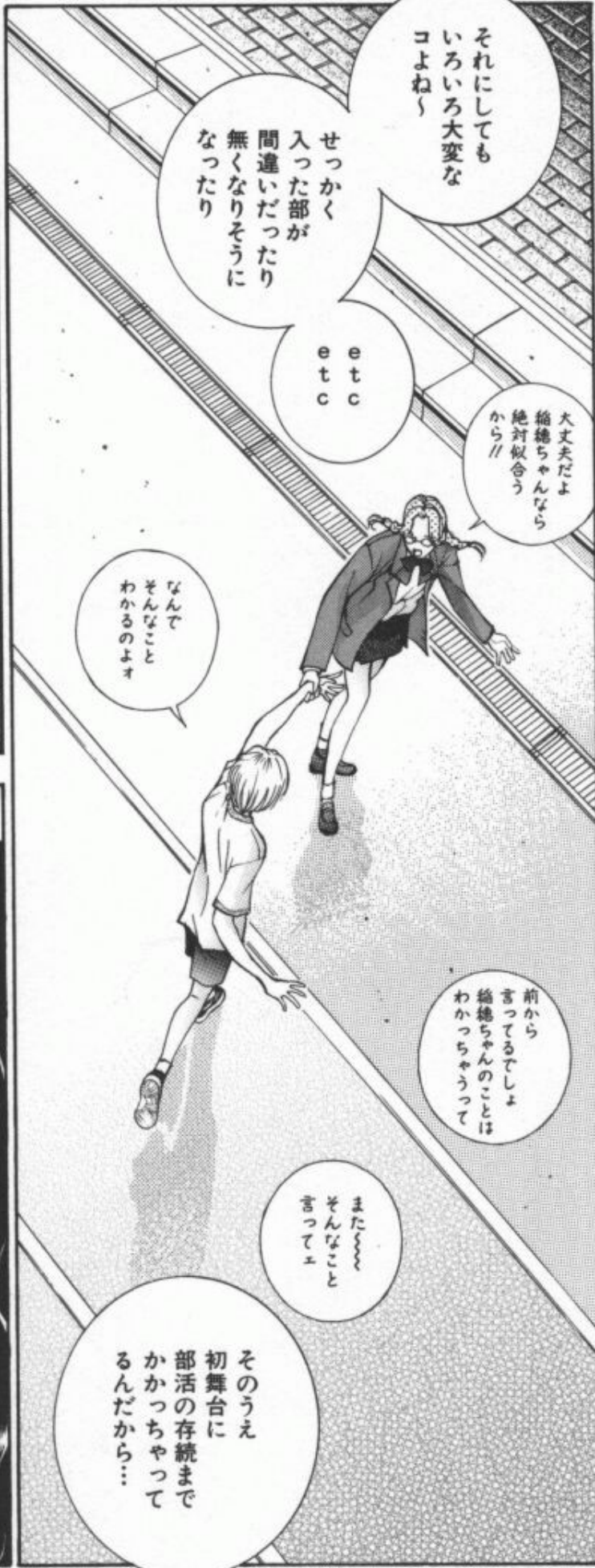


——言っ
ないんでしょ
あのコには……

言ったって
仕方ないだろ……
余計なプレッシャー
かけるだけだよ

リラックスして
舞台上がるのが
大切なんだから
……

……それに
……マズイ



それにしても
いろいろ大変な
コよね

せっかく
入った部が
間違いだったり
無くなりそうに
なったり

e t c
e t c

大丈夫だよ
緋穂ちゃんなら
絶対似合う
から!!

なんで
そんなこと
わかるのよ

前から
言ってるでしょ
緋穂ちゃんのことば
わかっちゃうって

また……
そんなこと
言ってエ

そのうえ
初舞台に
部活の存続まで
かかっちゃって
るんだから……



今日のラッキーカラーですから
あつあとろがラッキーナンバー！
ですからもう一杯いかがですか

1月生まれでしたら今日は
黄色のカップでおもちします

やっぱり
はずかしいよ

大丈夫
大丈夫！！



スゴーク
似合ってるよ！！
あたしの思った通り！！



それに演劇部の
人がこんなことで
はずかしがってて
どうするの!?



あつ
お客様だ！！
稲穂ちゃん
お願い



こーゆう服
着たことない
から……



えっ！！

黄金色舞台 5



せ…先輩…

あっ…
稲穂ちゃん…

せっ!!

あっ…
いらっしやいま…

さっき葵ちゃんが来て
「いいもの見せるからって
言うから来てみたん
だけど…たしか喫茶店
やるって言ったのに
変だなんて思ったん
だけど…

…稲穂ちゃん
たしか裏方だった
よなあ…クラス店の
方は!?

先輩
どうして…

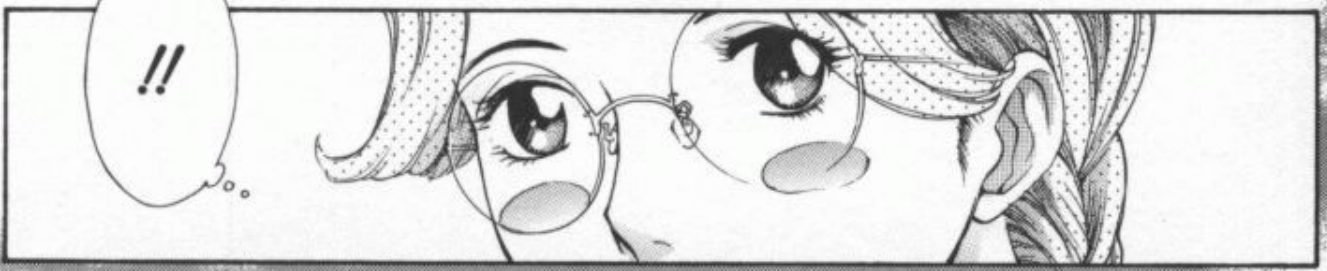
やつぱり
葵ちゃんの
しわざかあ…

でも来て
良かったよ…
稲穂ちゃんの
そーゆう格好見るの
初めてだから…

はい…
なんだか
こういうこと
になっちゃって…







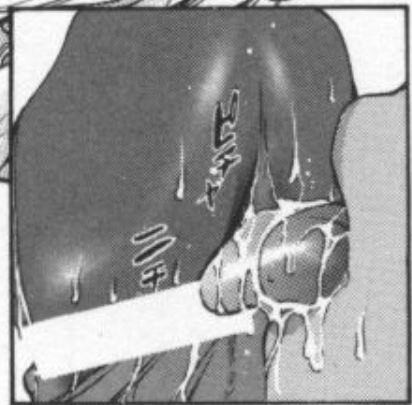


黄金色舞台⑤



葵ちゃんの
言う通り
だよ...

その格好見たら
朝まであんなに
したのに...また
こんなになって...



あッ
エあッ



エあッ

はあッ

あッ

あたしも…

あんなにしたのに
……また……

ハア

あッ

……まだ……

……もらってない
……のに……いっばい
あふれちゃうの……

キュブ

ンッ……

ああッ

あッ

俺達どっか
おかしくなっちゃっ
てるのかな……

会うともう
……我慢が出来
なくて……

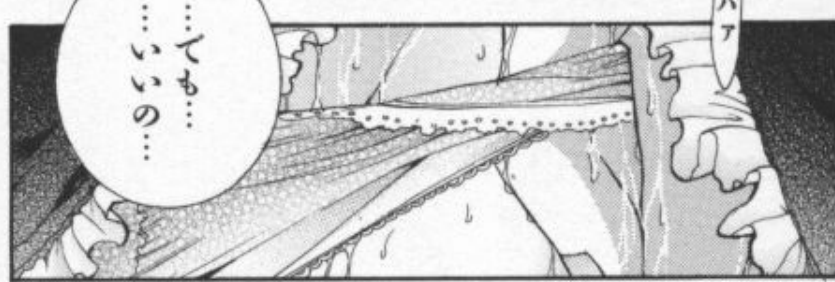
こんな……人に
見られる場所
でしようとして……
……それでよけいに
興奮して……

ンッ

ンッ
グッ

ンッ





黄金色舞台⑤



早く…今は



…欲しいの…



はッ

あッ

んッ

ギョ

ぐっ

あッ

あッ

ッ

はあうッ

あッ

はあッ

ギョッ
ギョッ

ギョッ
ギョッ

ギョッ
ギョッ

ギョッ
ギョッ

ギョッ
ギョッ

あッ...
あッ

気持ちいい
...あッ





?

カッ

はあッ

あッ

あはっ

カッ

カッ

気持ちいい...

いっぱい...奥まで
いっぱい気持ちいい...

こあッ

あッ



はあうッ

あうッ

ギョッ

ギョッ

あつ...ダメ

ああッ...いつちやう
...先輩.....

あんッ

キョッ

はんッ

キョッ

いつちやう...

?



あふれちゃうよオ

!!

あッ

あッ

もうダメ...
出ちゃうよオ

いっばい
あふれちゃうよオ

あッ

イクッ...



ちようと
早く来すぎ
たか…

!?

早く…きてエ…
いっばい射精してエ
センパイ…



!!



あッ

ああッ



ドク





あ〜〜でも
どっち見に行く!?
公演時間 両方とも
1時半からだよ



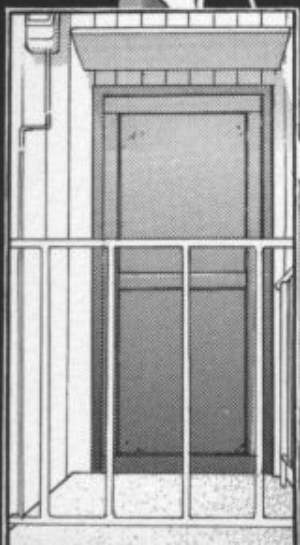
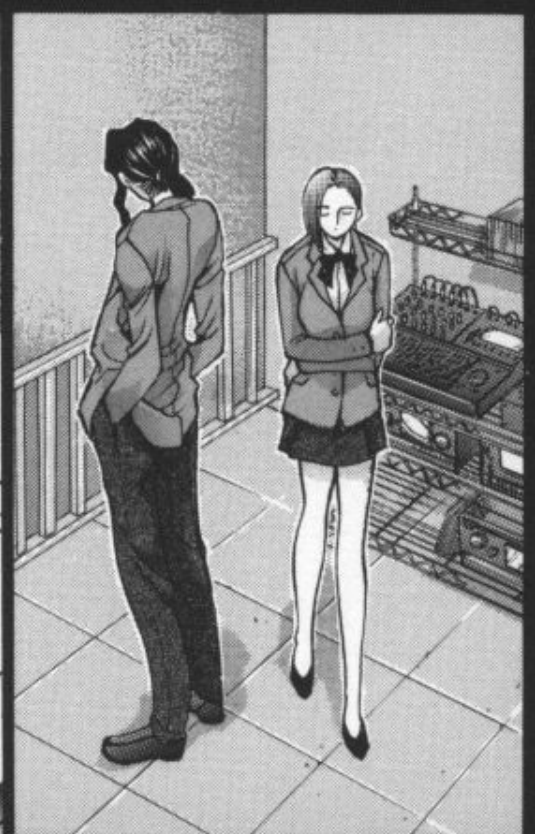
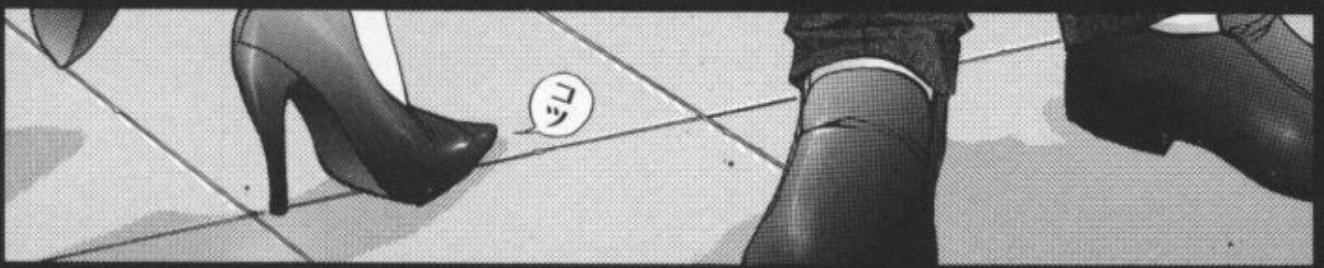
町外れの小さな丘
そこにはいくつかの
大きな石が置いてあつた
そこにはいつも三人の
男女が集まっていた
ただ三人はお互いに
声を掛けることはなかつた



第26話







…ほら…

こんなに簡単に
……全部……
はいっっちゃう…

どっかの
演出家が
言ってたな……

ンッ
…ンッ



クチュ

クチュ

スッ
スッ
スッ





あつ...どうしよう
もうみんな来ちゃう
のに.....

また...膣で...
大きくなって...
あつ.....

あつ...

はつ
ンツ...



あつ
はあん

あんまり
声出すと
稲穂ちゃんに
聞こえちゃう...
よ.....

ンツ
ああん

大丈夫だよ…
…だって…また
稲穂ちゃんの声…
聞こえるもん…

あッ
また…イツちゃう…

イツちゃうの…

すぐ…

リラックスした
状態で舞台に
上がれつて…

あッ

んッ

あッ
はあん

あッ

ああッ



「ある日やそこは僕が行くと
見たことのない誰かが
その丘の中央にある一番大きな
石の上に立っていたんです」

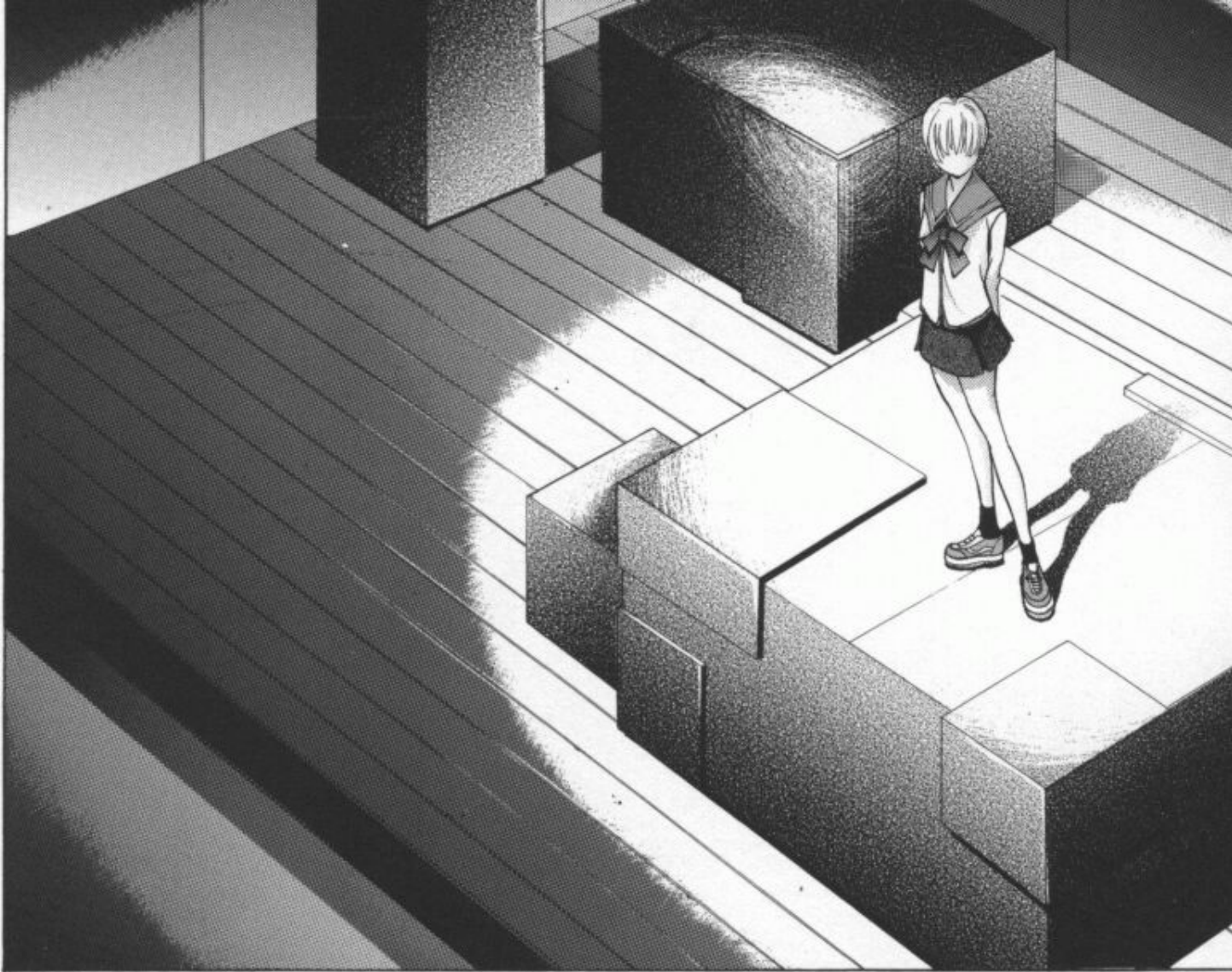
良い所ね…

ここあなたの
場所!?

良かった

……ごや……

舞台用の制服
(花デザイン)



「僕はそれをじっと見てた」

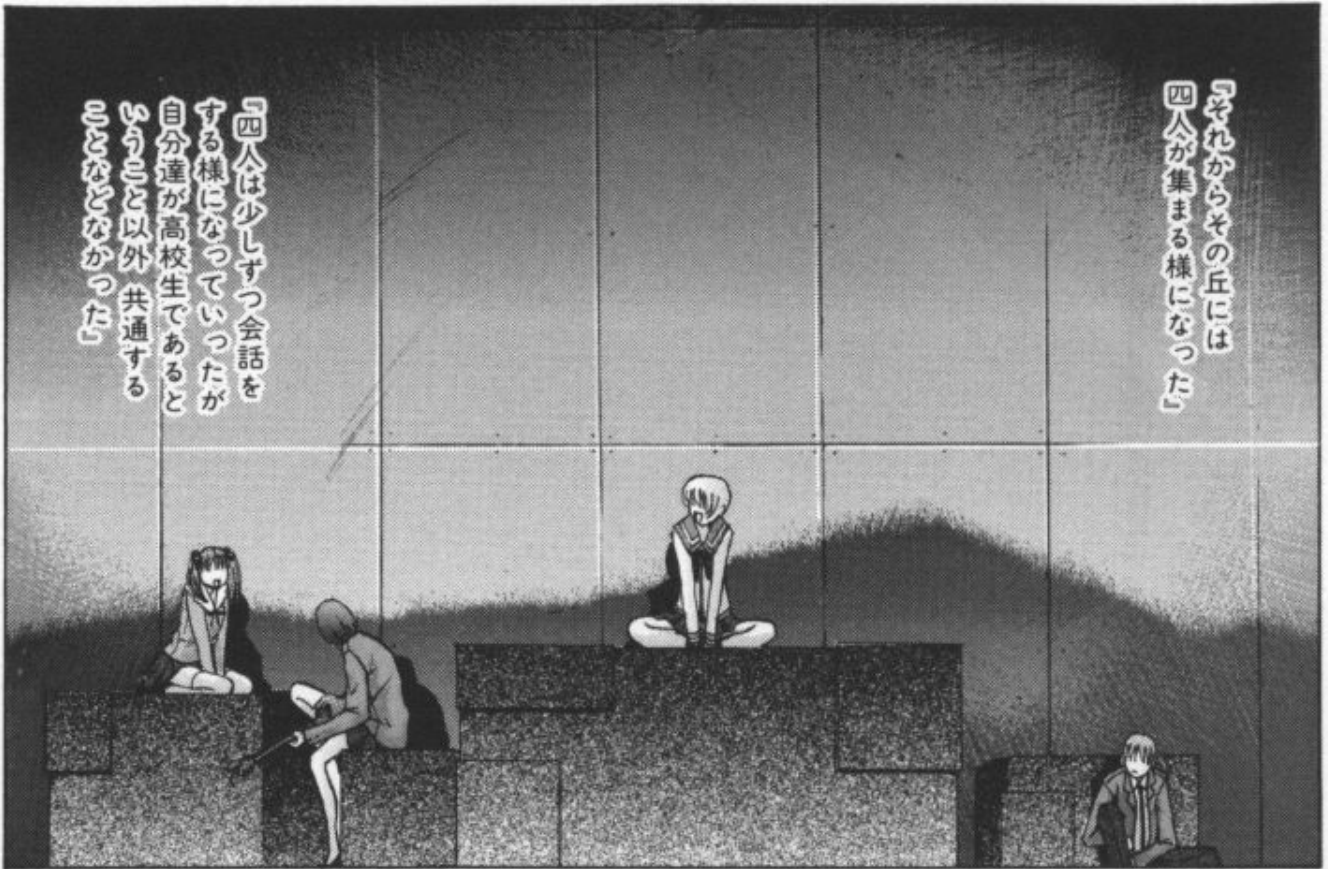


「そう言って笑う彼女の顔に夕日があたっていた」



「それからその丘には
四人が集まる様になった」

「四人は少しずつ会話を
する様になっていったが
自分達が高校生である
ということ以外共通する
ことなどがなかった」



「ただ 彼女の話
.....」

「彼女の言葉に
耳を傾けて
たあいの無い話
.....」

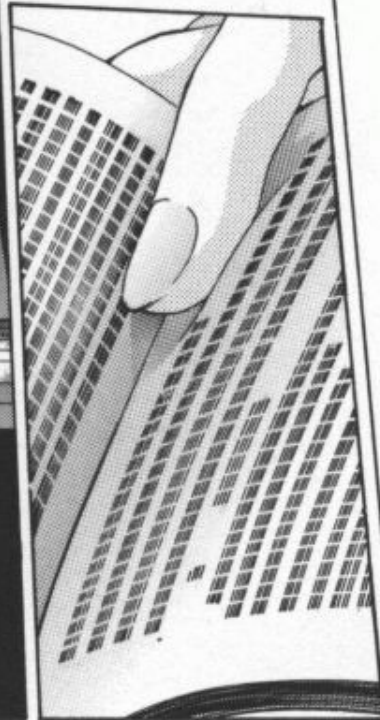
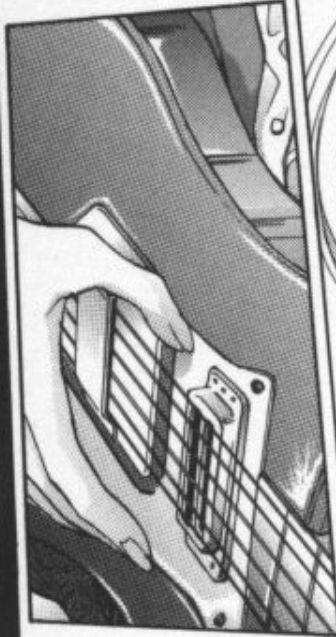
「たあいの無い
言葉を交わした」

「そんな日々が続いたある日
彼女が言いました」



黄金色舞台⑤

それから数日間
僕達はその場所に
集まることはありませんでした



あたしは
何の為ここに
いるんだろう





はあ

あッ

ンゲッ

ゲッ

ンッ...

はあ

ンッ...あッ

はあふう...

あッ

あッ

はふッ

あッ

はあう

クク

クク

クク

クク

どっかの演出家が
書いてたな……

あッ
はあふ

……見ててよ……

あッ
あッ

あたしが……するトコ
……最後まで……

見ててね……



黄金色舞台⑤



「数日後
いつもより鮮やかな
夕日の中に彼女は
立っている」



「僕は何も言わずに
いつもの場所に座って
夕日に染まって黄金色に
輝く彼女の顔を見ていた」



「いよいよオ…」

「あッ」

「あッ」

先輩…

「キモチいよいよオ…」

よし決めたっ!!
あたしはこの
前に続く道を
まっすぐ進む
ことにする!!

道!?

うん!!

きっとそこには
あたしが輝ける
場所があるはず
だから

あのねエ
この道をまっすぐ
行ったら何もないよ
あるのはコンビニと
スクラップ置き場…

学校…
…それに
小さな病院
だけ

その先には
きっとあるよ
…進めばきっと
……

……きっと……

「進めばきっとあるよ」

黄金色舞台⑤



「その日から僕は
そこに行かなくなった
そして僕は小説を
書き始めた」

「あとの二人がその後
どうなったかわからない
でもきつと何か
始めたんだと思う」



それから彼女は

あッ
はあう

カ
ク

カ
ク

いっ
イツちやう…

また…
イツちやうよオ

いっばい…
出ちやうよオ…

あッ

あッ
はあん

ピクッ

ピクッ





あっ

はあう

あっ...あっ

奥に...どんだん
奥まで...入っちゃう
.....

ギューブブブ

はあん

ああッ



あっ...
あふれちゃう...

さっきの精子が...
出てきちゃうよオ

コポッ

コポ



あッ
はぁん

いつちゃう…

また…
いつちゃうッ

リラックスして
心を開いた状態とは
一番心を許している
相手とのセックスの
終わった後……

…無防備な
心の状態だと
………

あッ!!

あああッ……





はあう

はあう

ああッ

あうッ

ぐッあ

見ててね……

イクところ……
…見ててね……

あッ

はあう

そして
心が無防備に
できる場所に
いる時……

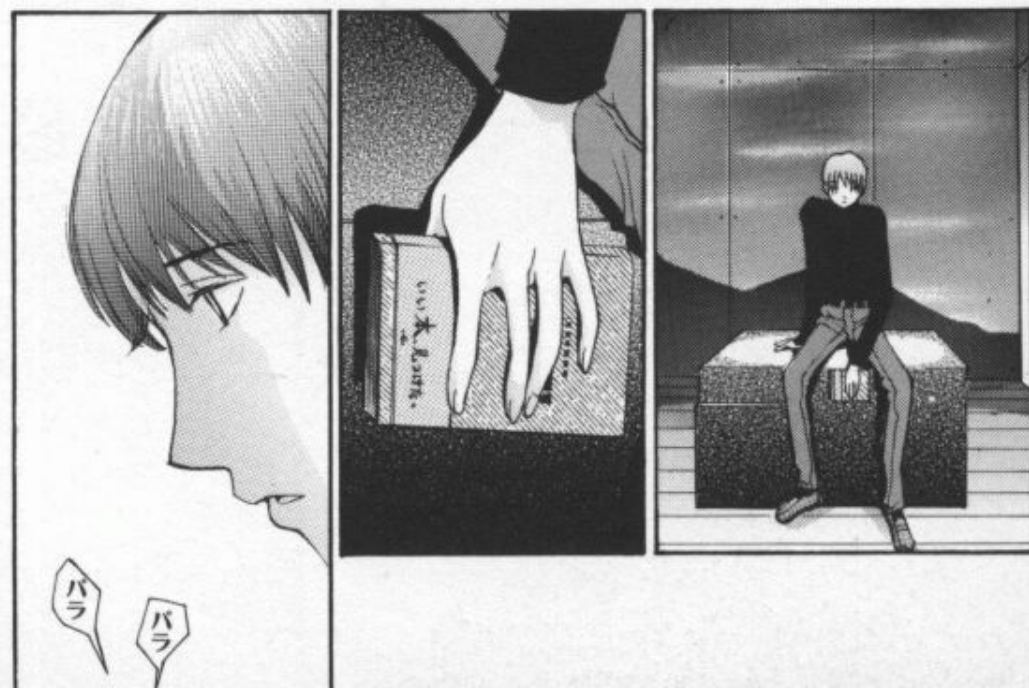
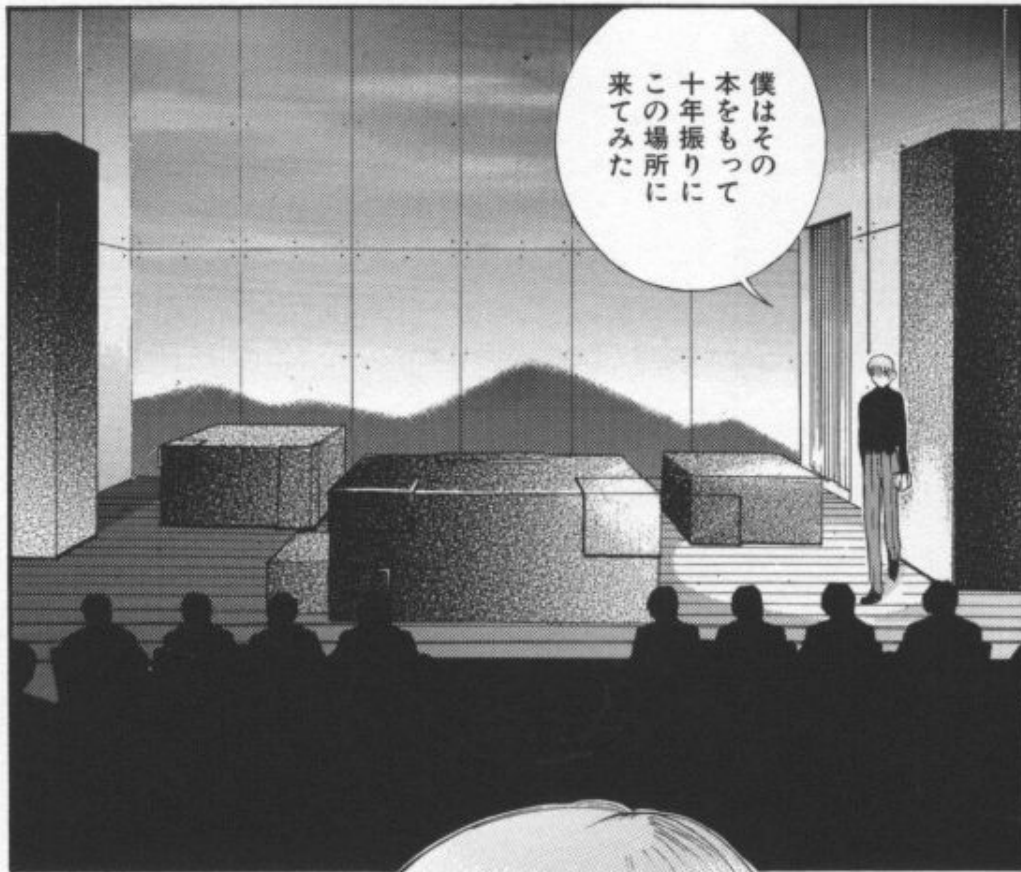
野島くん……
きてエ……

いっばい……
そそいてエ……



人間はきつと
黄金色に輝いた
美しい顔になるん
だと……





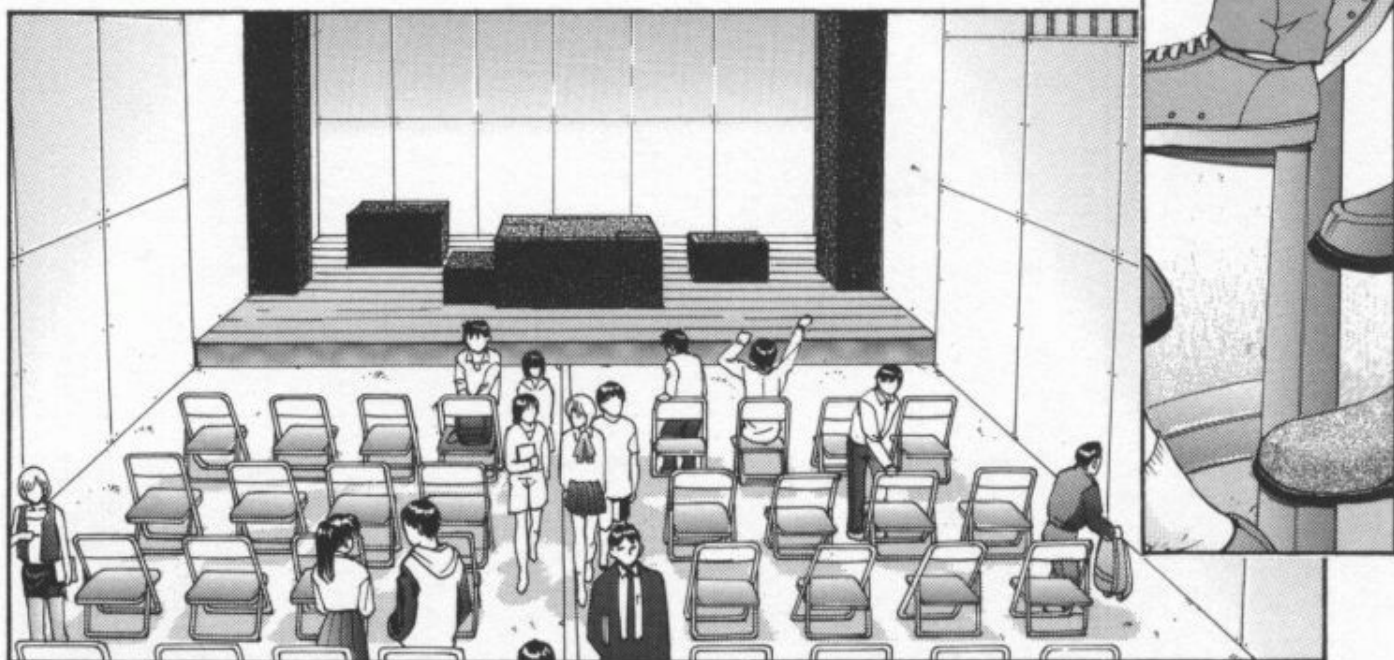
『10年後僕は一冊の小説を出版することができた』

—彼女は美しかった

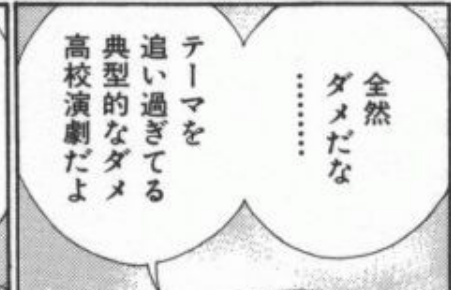
自分の道に
走り出した
彼女の顔は
黄金色に
輝いていた



僕は彼女に恋をしたのだ



黄金色舞台⑤





彼女を最初に
見つけたのは
俺だからな……



お前だって
わかってるだろ
……

ここは彼女の
舞台じゃない

黄金色舞台 6

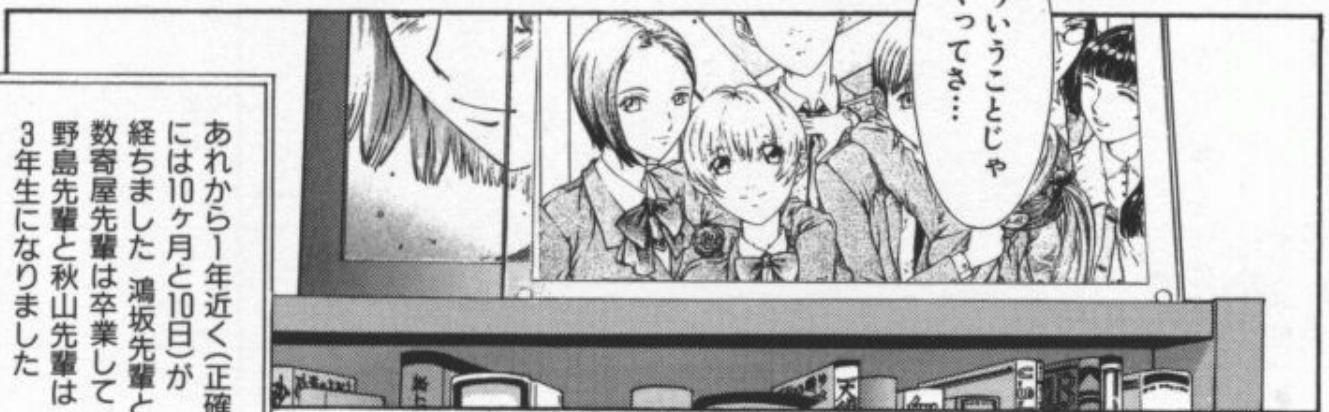


大丈夫なのかな
こんなことしてて…

うん…今日も
みんな出かけてて
帰ってこないから…

…うッ…
ンッ…

そういうことじゃ
なくってさ…



あれから一年近く(正確には10ヶ月と10日)が経ちました 鴻坂先輩と数寄屋先輩は卒業して野島先輩と秋山先輩は3年生になりました



第27話



そしてあたしは
2年生になりました





あッ
ンはあ



はあッ

あっ…
てちゃう…



いっばい
あふれちゃう
……





はちッ

あッ

ちッ...

っ...

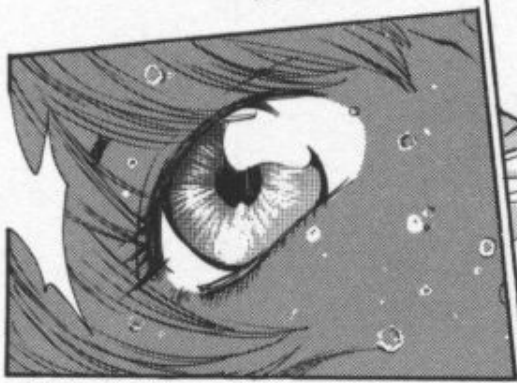
あ...ッ

ああ

あ



ッ...







...あったかい...

トッ
ッ

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						7
3	4	5	6	7	8	
10	11	12	13	14	15	
17	18	19	20	21	22	
25	26	27	28	29		



あのね…
舞台上上がる
役者はリラックス
してるのが
基本だよ

大切な日の
前日にこんな
ことしてて
いいのかな…



鴻坂先輩が
教えてくれたの

舞台って…
…何それ!?

何とかっていう
演出家の人が
言ったこと
らしいんだけど



— 恋人と
2人きりの
無防備な心の
状態 —

たとえば
今みたいに
エッチした
後…

キーン

四方を壁に
囲まれた場所で
あたしが先輩を
見ている時

一方の壁が
音もなく
ゆっくりと
外側に向かって
倒れ始めるの…

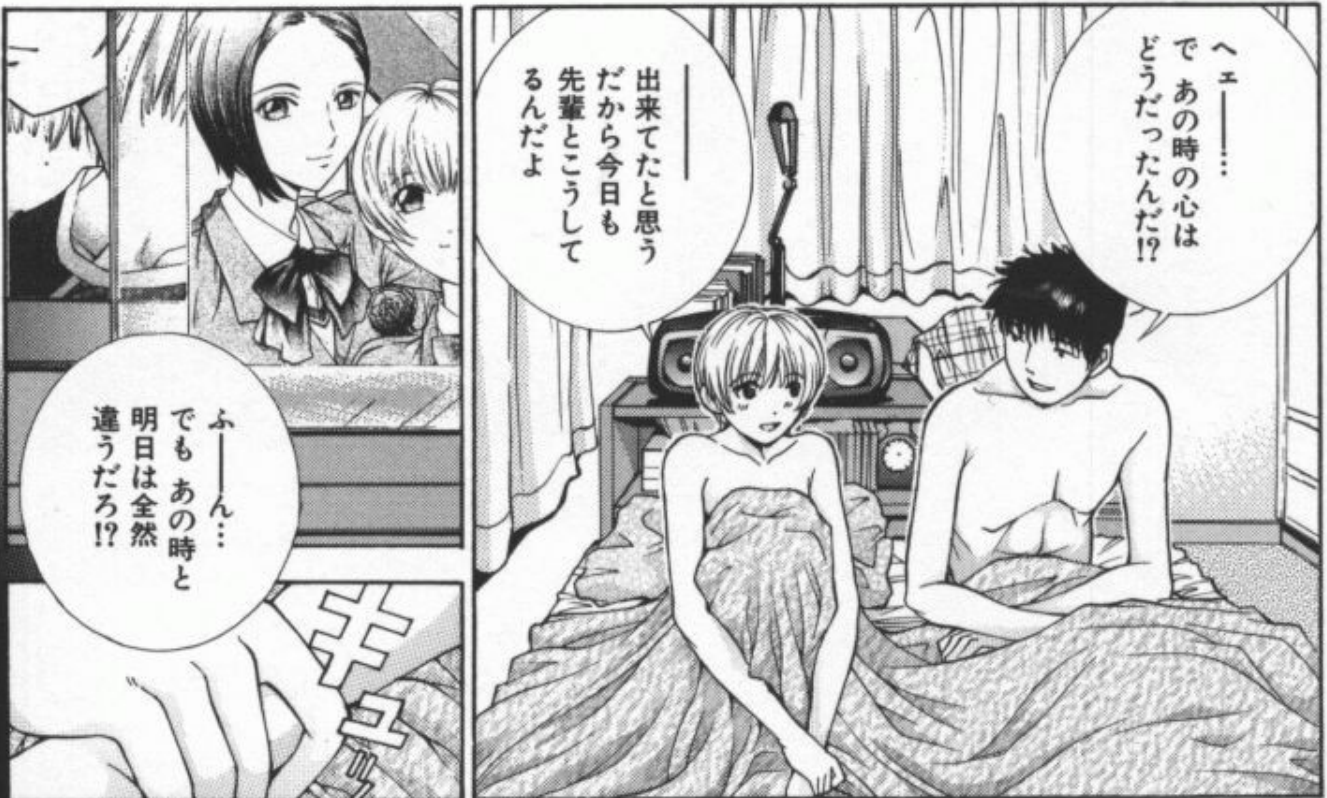
そして
倒れ切った壁の
向こう側には
何百何千という
観客がいるの

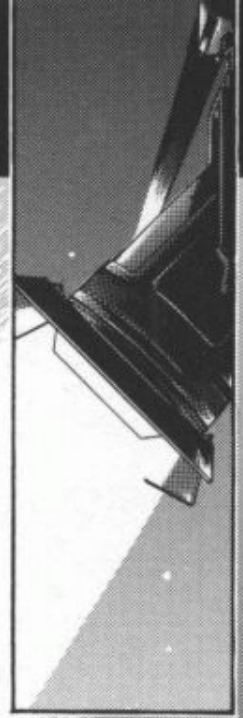
そしてあたしが
ゆっくりとそっちに
首を回し始めた時

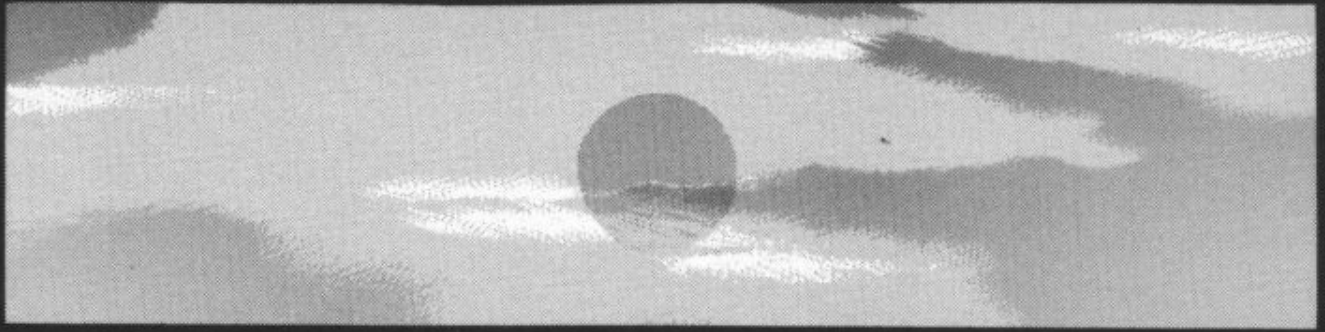
あたしの心が
先輩を見ている
気持ちのまま

何百何千の
「観客」に見つめ
られた時
あたしの心は
リラックスして
るんだって

その時の心だけが
「開いている心」の
状態なんだって









ごくろう
さん



おかえり
なさい

あつ
おかえり
なさい

おかえり
なさい





3日間
ご苦労様

みんなのお陰で
いい舞台が
出来たと思う



100人以上の人に
見てもらうことが
出来たし…

俺達の最初で
最後の舞台として
本当に満足出来る
ものになったと思う



あ…あの
最初で最後の
舞台って…





知らないのは
あたしだけだった



…そんな…
急に言われても
……………

やっと部として
認められて
せっかく演劇
始めたのに…

いまさら
向こうと一緒に
なるなんて……



向こうの部長は
君の入部は
認めないって
言ってるよ

え!?

何かのかわりに
演劇やってる人を
入部させる気は
ないって…

……
あたしそんな
つもりは……

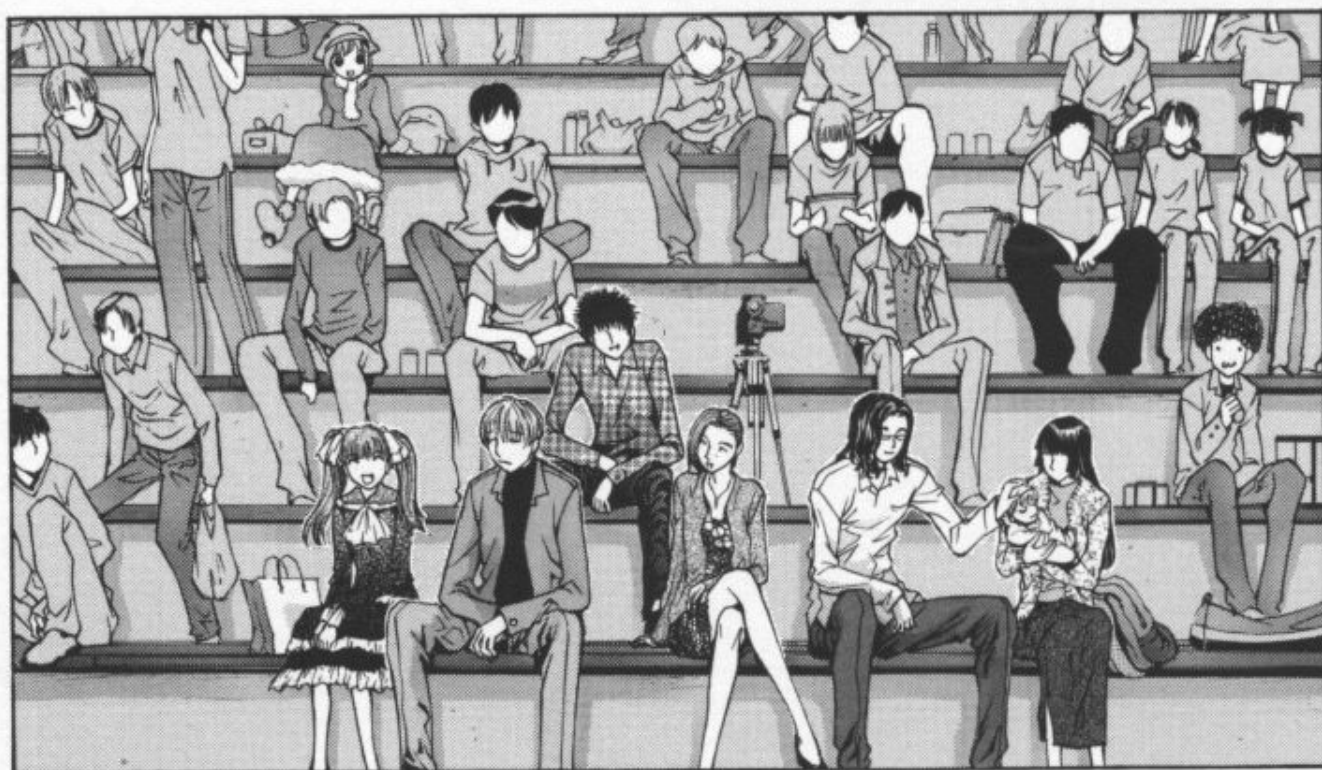
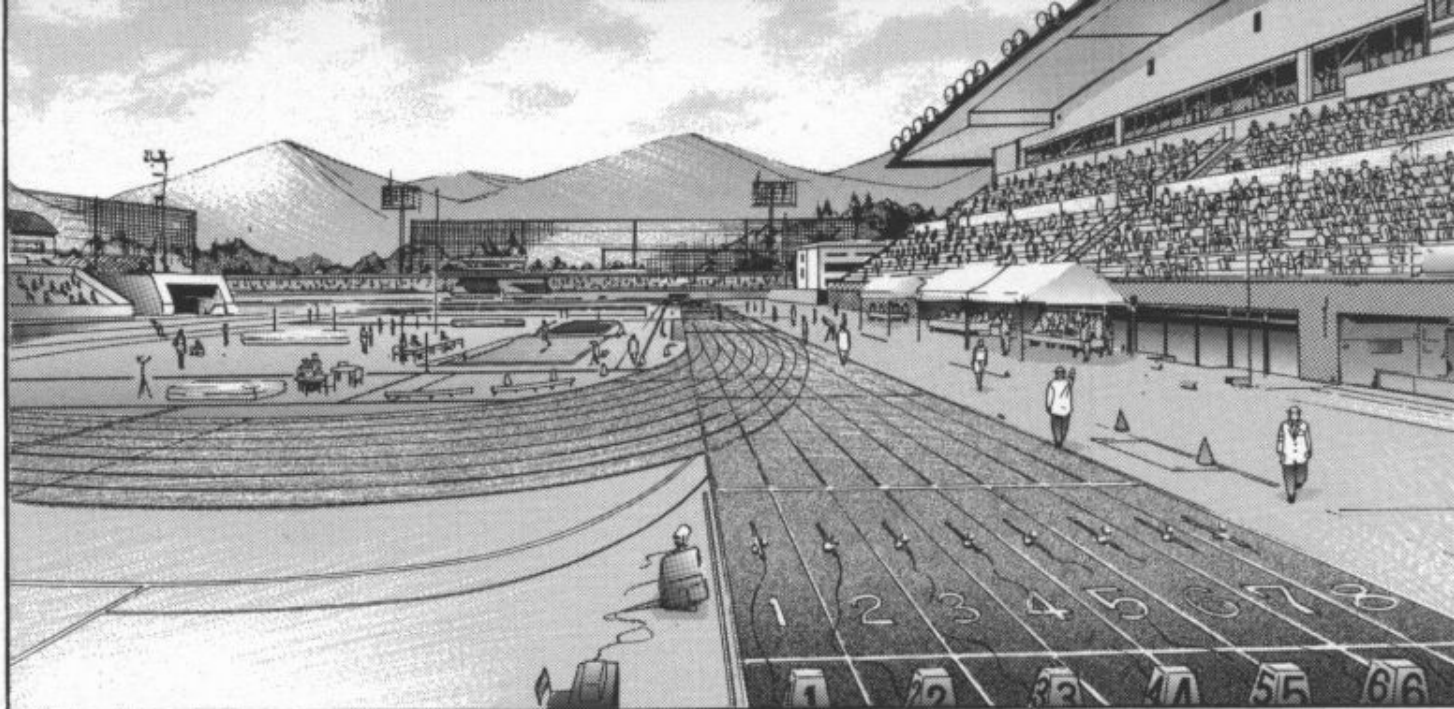
どうして君が
演劇を選んだのか
わからない…

でも演劇部は演劇が
好きな者の場所…
演じることで輝ける者
演じることでしか輝け
ない者の場所…

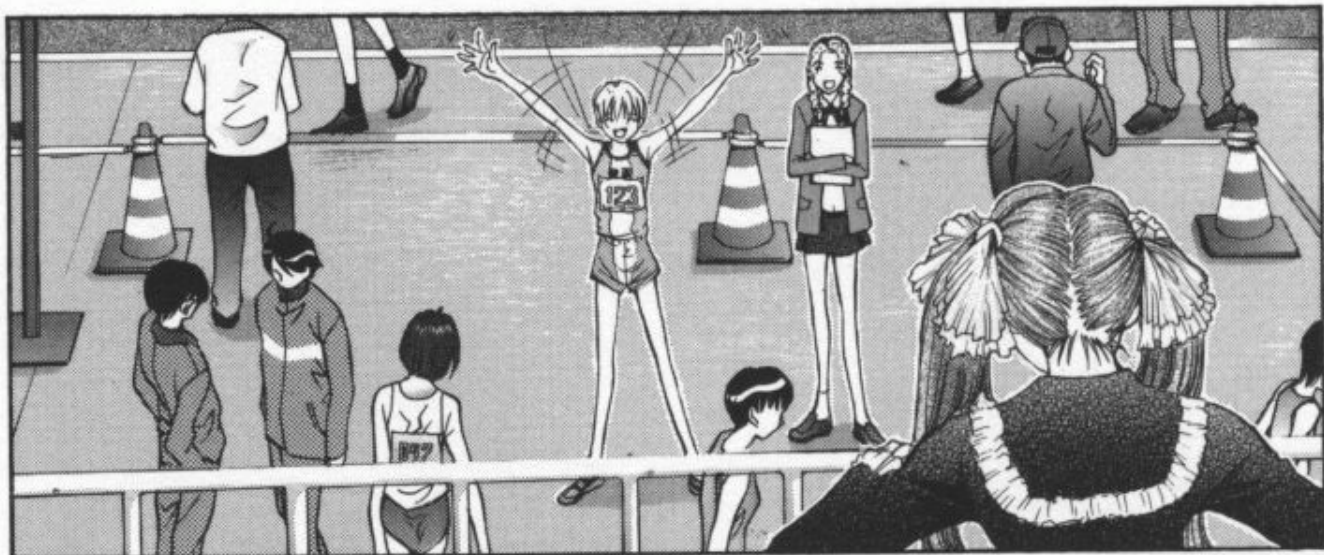
……
ここは君の
場所じゃない
……

キミが本当に
輝けるのは……

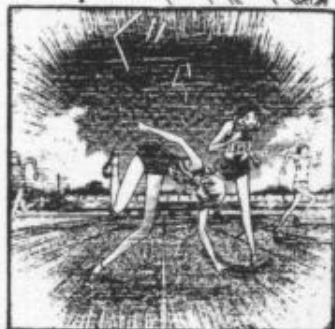
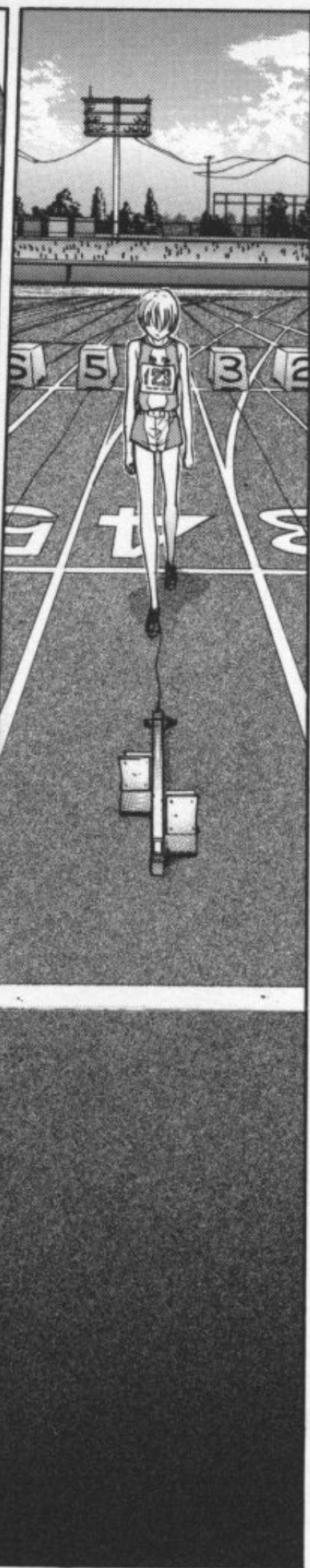








黄金色舞台⑤



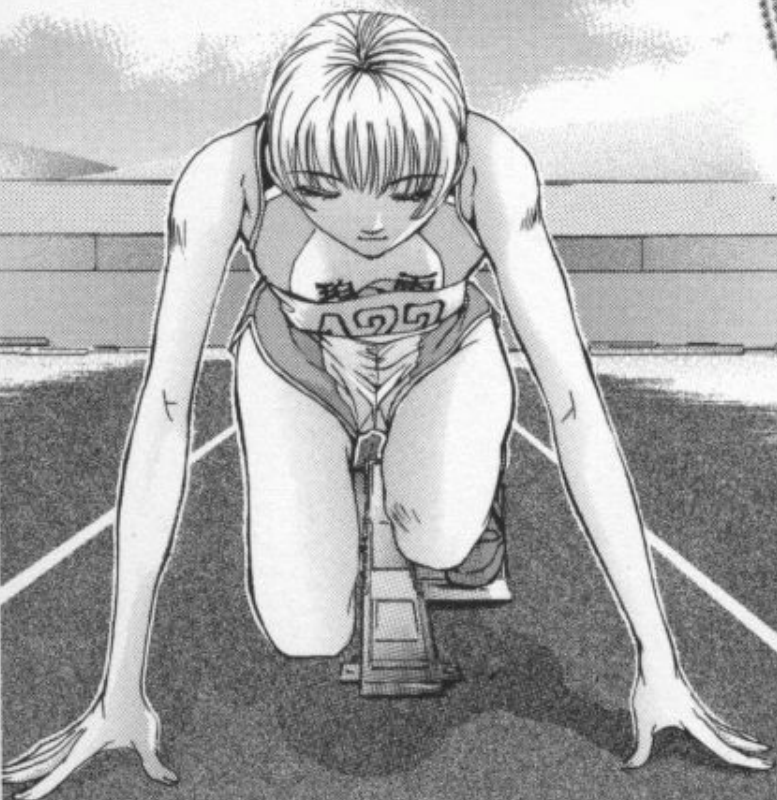


On Your Mark

ナ
チ
ヤ



稲穂…本当に
いい顔して
るわね……



黄金色舞台⑤



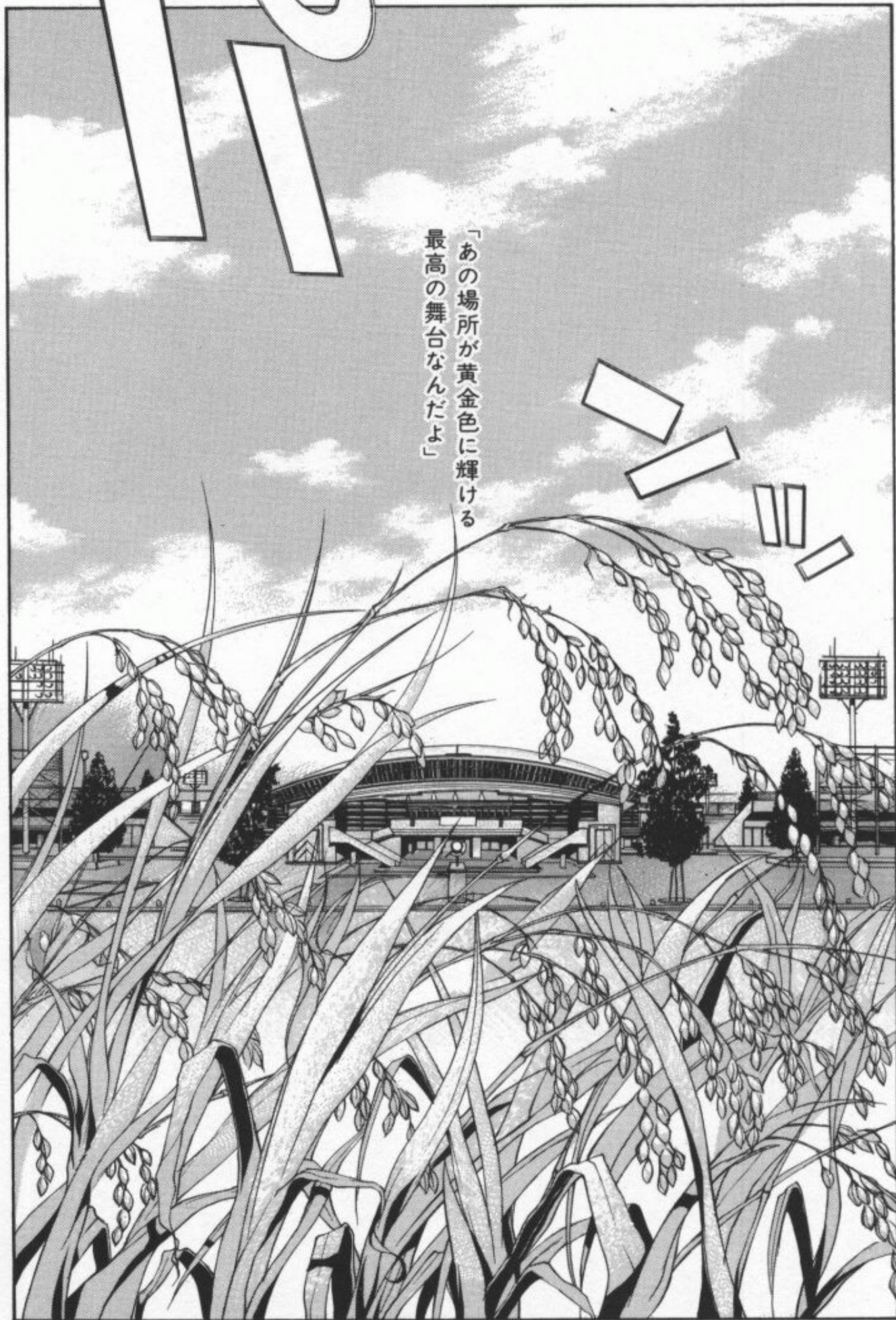
Get Set



ああ…

あそこが…





「あの場所が黄金色に輝ける
最高の舞台なんだよ」

Works



KOGANEIRO-BUTAI

①

黄金色舞台25vor. 4

文化祭が始まる。校門のところにアーチがかかって居る。
 学校中が展示物や喫茶店などのお店などで賑わっている。
 そのころ福雄はトラックを走っていた。それを屋上から見ている滝坂。

滝坂の回想
 校長室
 校長「・・・ああゆう事件が起こったのもやはり同じ部が二つ有るのが原因ね」
 滝坂「はい・・・ま、後援の人間性が一番問題ですけど」
 池澤「部室の規模、部員数を比べても私達の方に吸収するのが妥当だと思うんですけど」
 滝坂「舞台が小屋の大きさで決まってるのか・・・」
 池澤「そんなこと言っただけじゃ、普通に考えて・・・」
 校長「勝負しましょう。」
 池澤「勝負？」
 滝坂「・・・」

場面転換 回想終わる
 走っている福雄のところに雲がやって来る。
 そして場面転換
 福雄が驚いている。
 ミス管理の集計結果が載っている紙を見せられる。
 福雄「えっ・・・知らないよこんなの・・・」
 雲「知らなくてもいいから早くお店のウェイトレス手伝ってよ！」
 福雄「えっ、でもあたし準備担当だし・・・」
 雲「何言ってるのよ、今日ウェイトレスの予定だった野上さんが休んでるんだから・・・それにミスコン上位のウェイトレスがいるだけで売上が全然違うのよ」
 福雄「上位たって・・・」
 雲「・・・この学校に何人の女生徒がいると思ってるの？」
 「選ばれた者には義務と選ばれなかった者からの嫉妬が付いて来るのよ・・・」

場面転換屋上に戻る

今回は、最後という事とページが大量にあまってしまったという事で、「黄金色舞台」のできるまでを、載せてみることにしました（ハ、ハズカシイです・・・）。

本当なら、始めから終わりまでの行程を、同じ回のところで載せる方がいいんですが、字コンテや絵コンテは下書きができたところで「手書き紙」にしていってしまうことが多くて、あんまり残っていないんです。でもまあ流れは分かると思うので、これで勘弁して下さい。

- ・僕はまず「字コンテ」①から入ります。
- ここで話の流れとかセリフとかを決めて大体のページ割りをします。
- ここで、予定より多くなったり少なくなったりしてくるのでネームを直したり削ったりします。

②

- ・次に絵コンテ②、③を描きます、始めに書いた字コンテにそってコマを割っていきますが、大体予定通りにはいかないで、ここでもネームの直しをしたりします。

最終話 16P、17P、24P、25P

絵コンテ



③

- ・次に絵コンテを見ながら下描きを描きます。
あんまり絵が上手ではないので、絵の練習も兼ねて
できるだけしっかり下描きは描きます。
- ・そしてペンを入れます。
ペン入れが終わったものから「ベタ」と基本トーンを
貼っていきます（基本といっても、毎回けっこー
違います）。

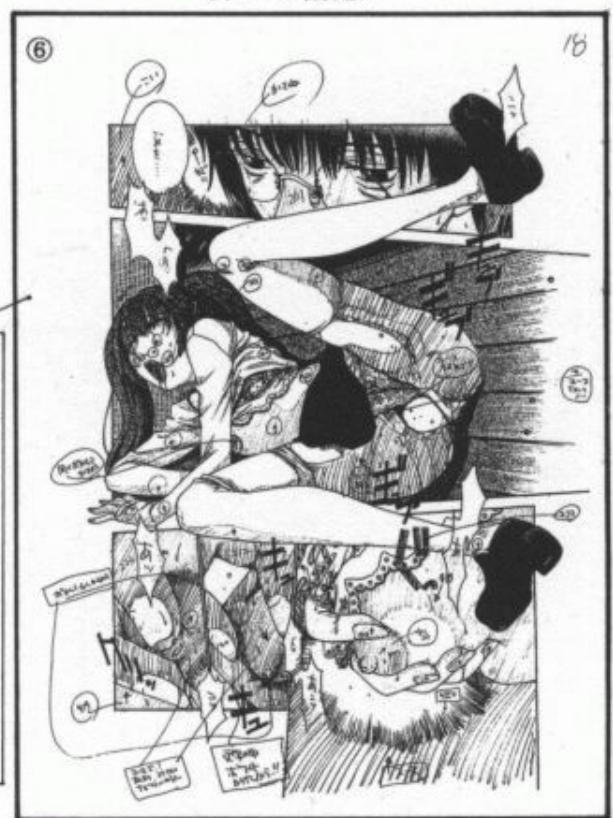


〈下描き〉



- ・基本が終わったら「トーン指定」をします。
指定はコピーしたものに色ペンでトーンの番号や
グラデの方向、バグの処理などの指定を
書き込みます。
- ・そして、それをアシさんに貼ってもらって完成となります。

〈トーン指定〉



色ペンで
指定するので
かなり
カラフルな
ものになる。
カラー原稿
より、味の
ある感じ
もする。

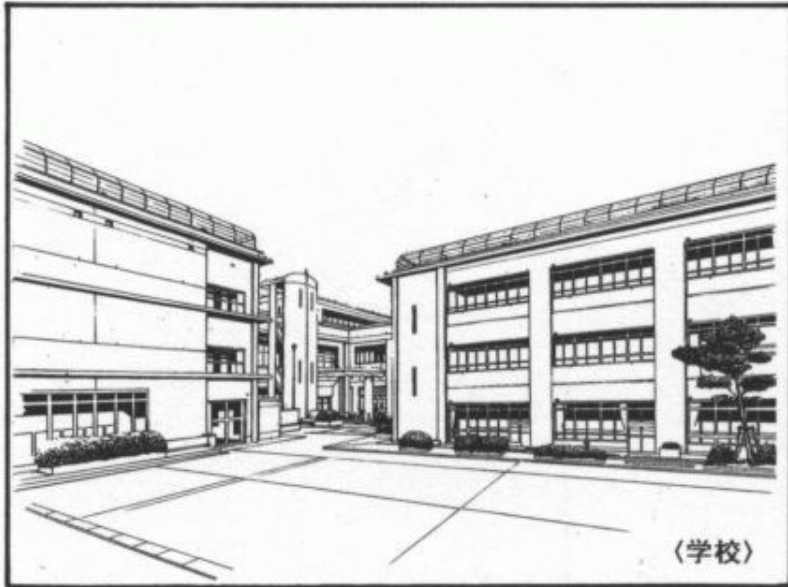


〈完成〉

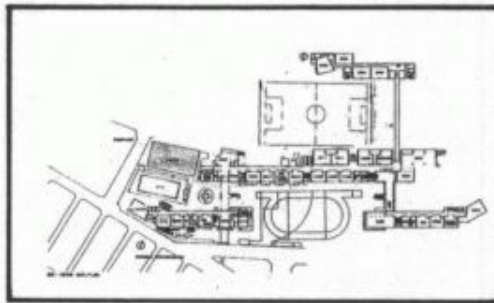
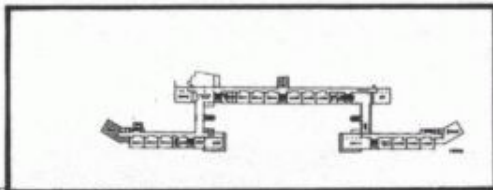
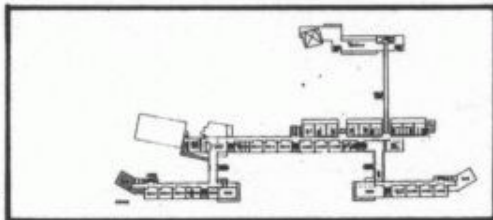
・以上が「黄金色舞台」での原稿の作り方でしたが、
色々な理由でたくさんの人を使って原稿を作る事が
できなくなったので、これからはこういうやり方は
無くなってこれだけ大量のトーンを貼り込んでいくことは
無くなると思う。

背景

この作品は、とにかく背景と場所の設定を大量に描いた作品でした。
僕のマンガを手伝ってくれた人は全員、僕より上手な人だったので背景は全部アシさんに描いてもらいました。



〈学校〉



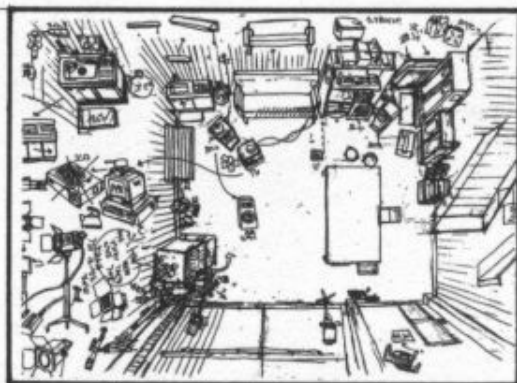
・この学校平面図は色々な本の平面図をつぎはぎして作りました。

・こういう建築製図っぽい指定は自分でします。

僕は基本の設定をしたり写真や資料をそろえるのが仕事でした。
基本設定のうちでも、小道具などの配置や設定は、ほぼ100% (ゆきる) 氏にやってもらってます。



〈部室1〉



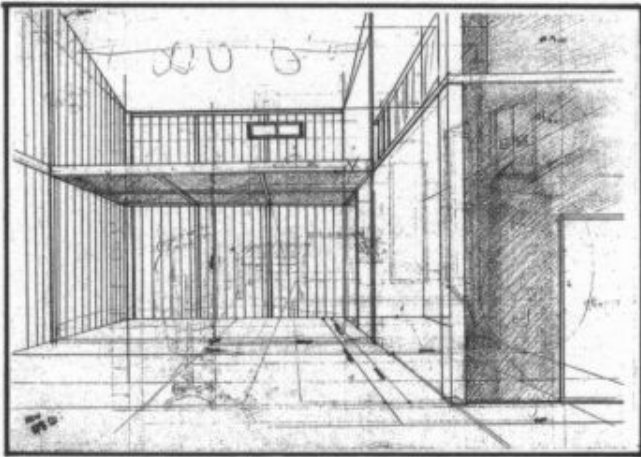
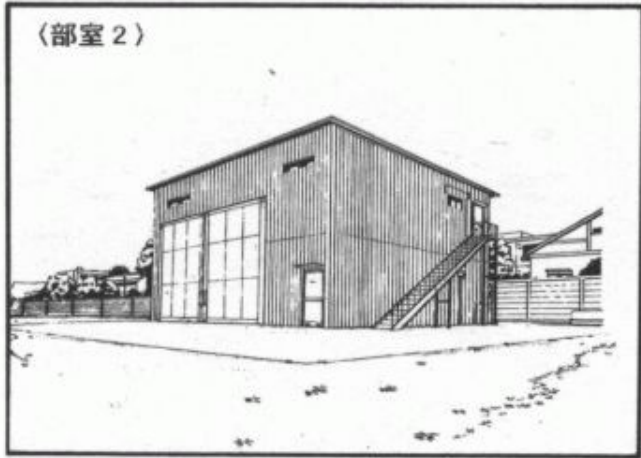
・(ゆきる) 氏はこういう設定を、ほとんど資料無しで、作ってしまうスゲー人なのだ!!。



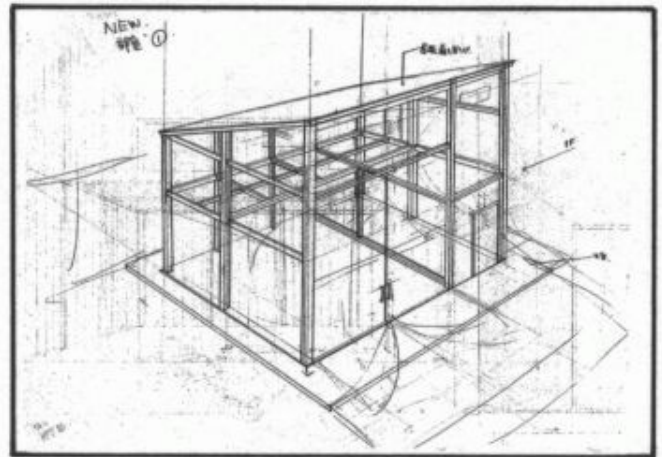
・こんな所まで考えてもらったのに全然使わなかった・・・

・新部室の設定は特にいっぱいあります。
 後半ほとんどがここでの話しだったのと、
 この頃アシスタントさんのメンバーが
 少し替わって、(ゆきる)氏が
 あまり来れなくなってしまって、
 自分で設定をしなければならなくなったので、
 頑張って描きました。
 とは言っても、舞台の小道具・大道具の
 設定は(ゆきる)氏にやってもらいました。

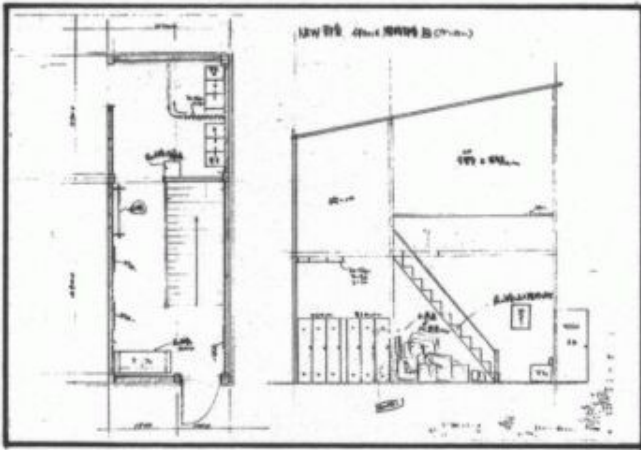
〈部室2〉



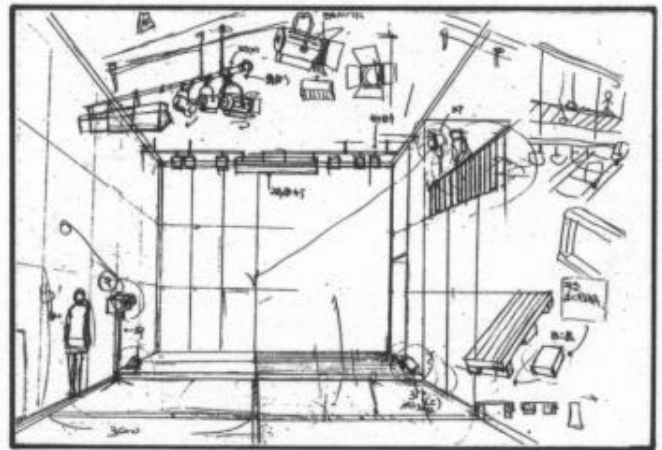
舞台 (一部変更有り)



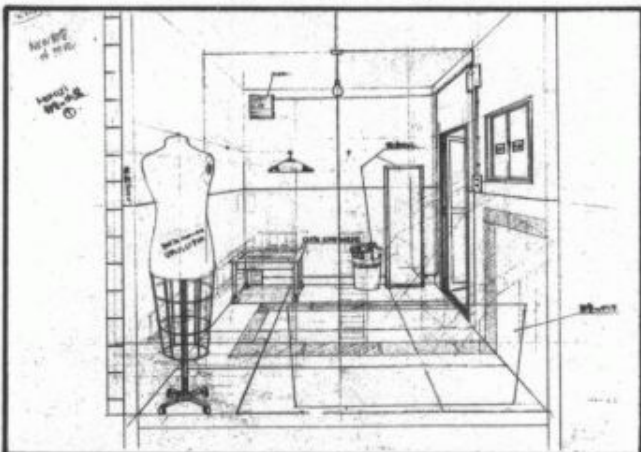
NEW部室 (軸組図)



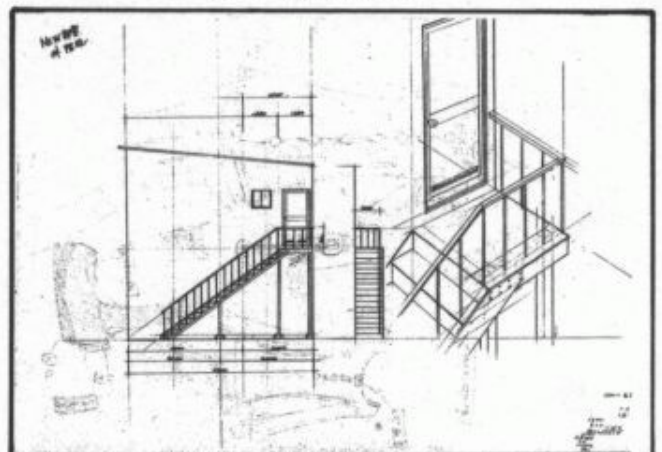
部室 (室内平面、立面図)



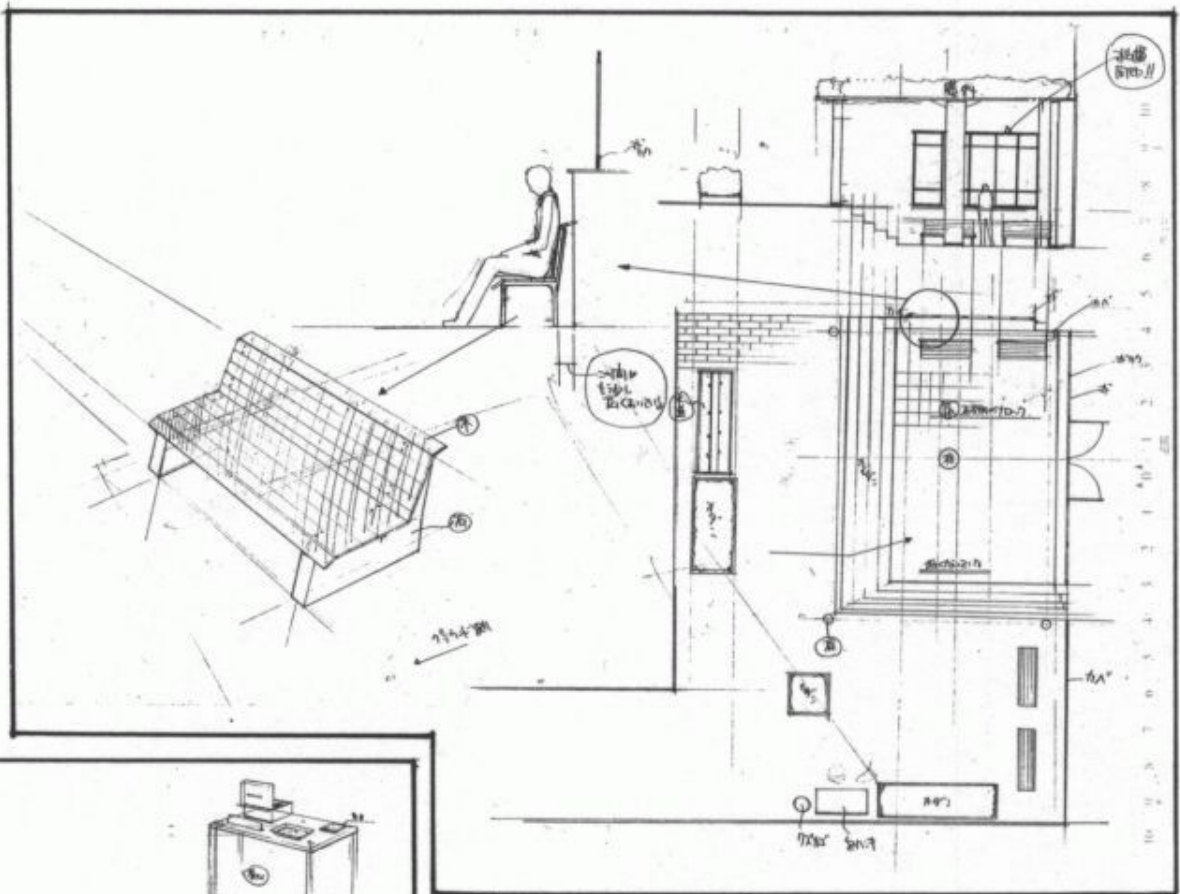
舞台 (照明設定)



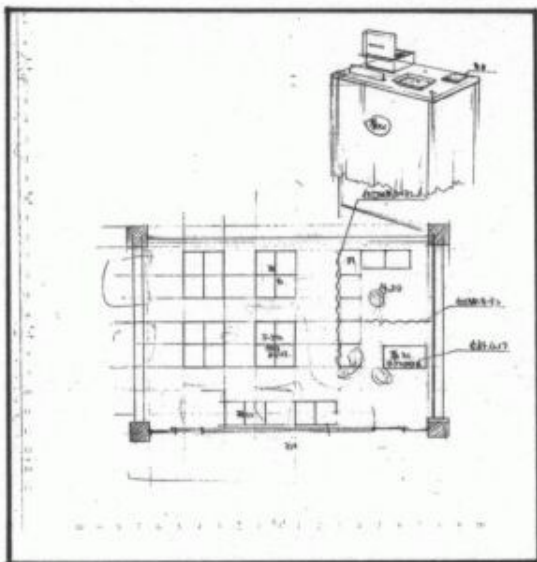
部室 (奥2F 花の部室内装)



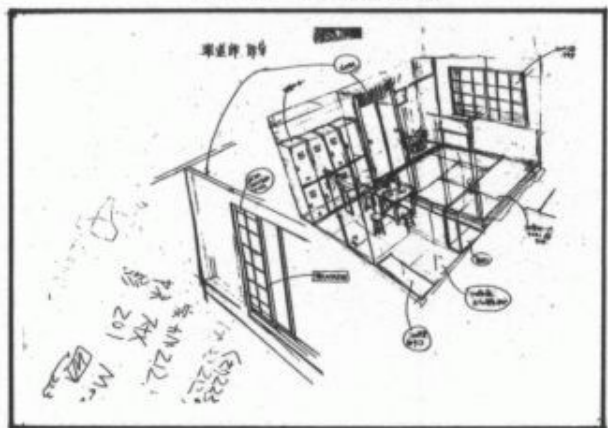
外階段



第16、23話 中庭

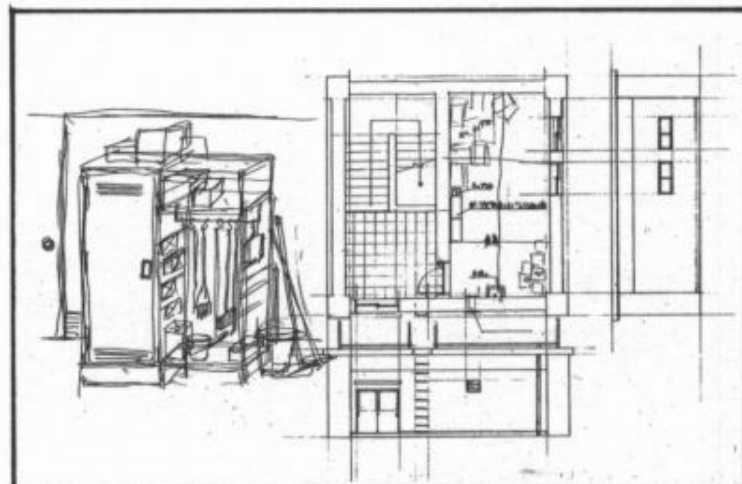


第25話 文化祭の稲穂の教室

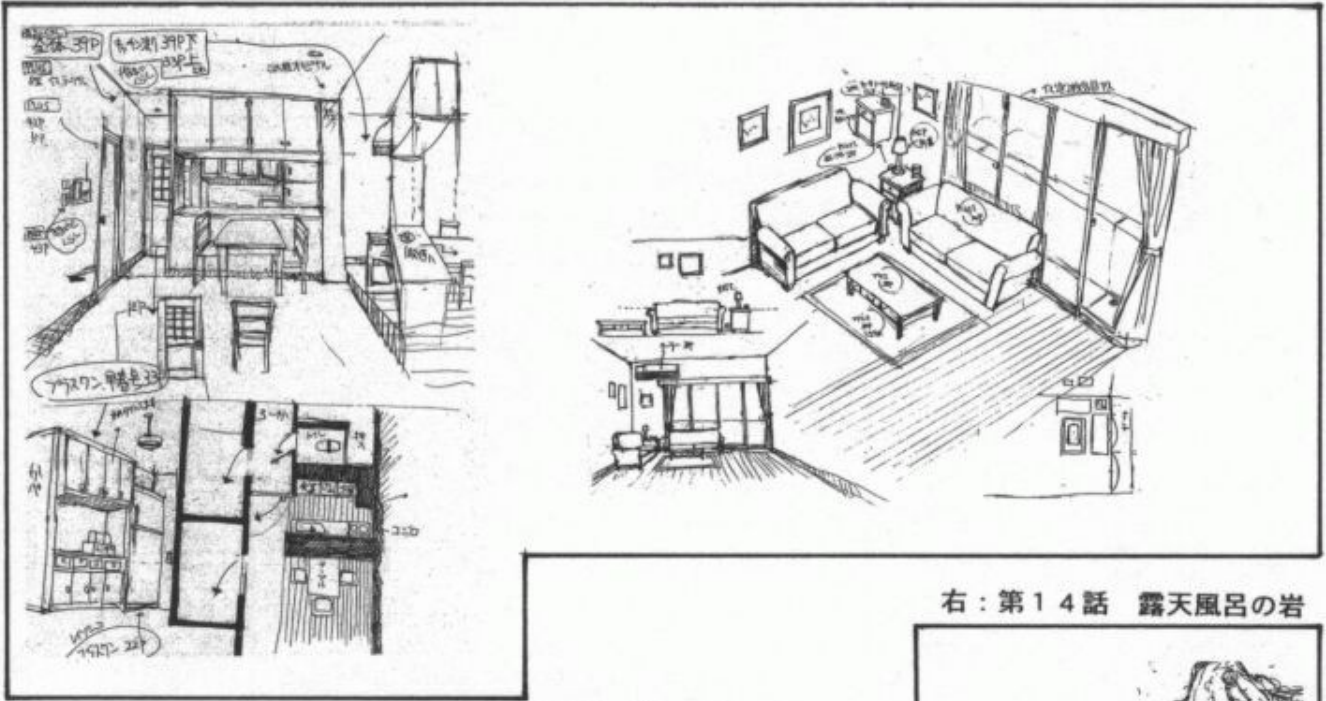


第5話 華道部部室

・第16、23、25話などの
 話しは、場所の設定より
 柀や稲穂のコスチュームの
 設定をするのが楽しかった
 です。
 そのおかげでトーンを貼る
 のが死ぬかと思うほど
 大変でした・・・。
 あーいう服とか描くの
 好きなんですけど、
 めんどくさいわりに
 読者さんには人気
 が無い様で・・・。
 でも一部で人気あるから
 またいつか描いちゃう！！。

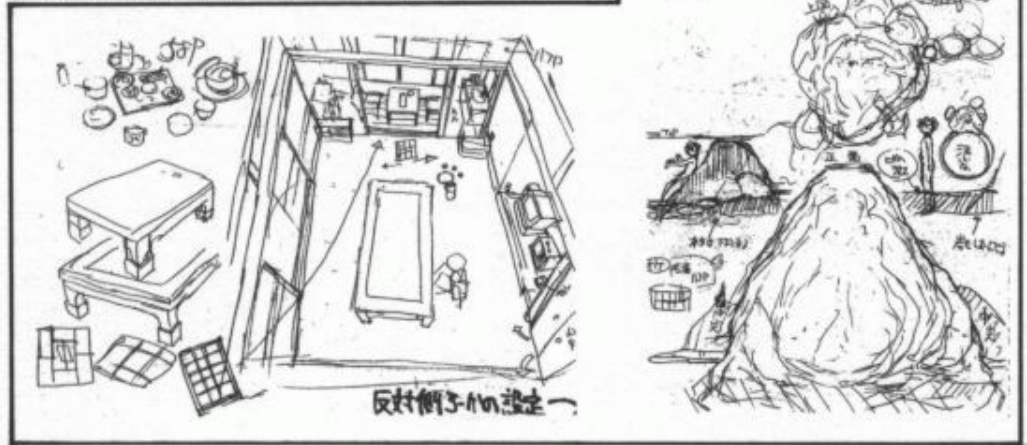


第21話 屋上の備品室



左：第12話 温泉旅館（亀の間）

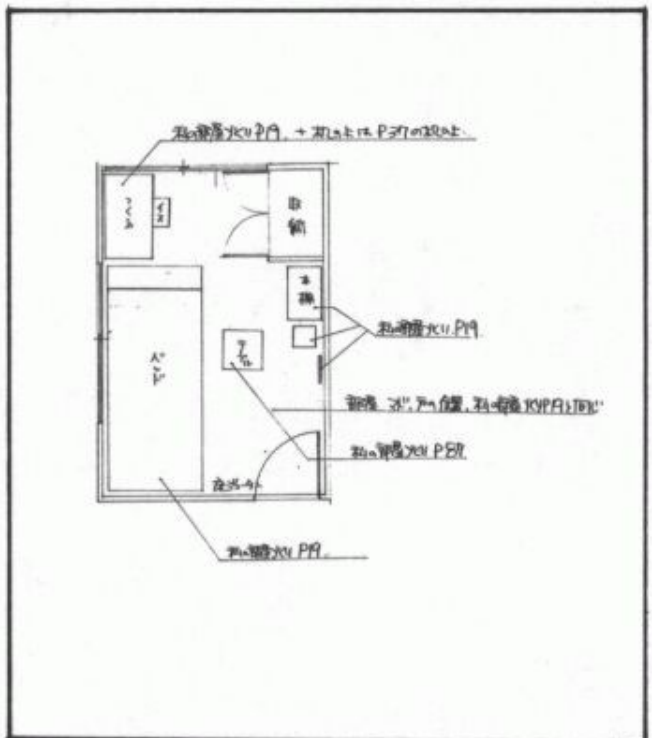
右：第14話 露天風呂の岩



第17話は部屋の設定を
（ゆきる）氏にまかせて
僕らもっぱら（古い）と
（編葉）（麻葉）の本を
読んでいました。

第12、14話などの3巻目に
載っている話は、その後の
話に大きく関わるはずの
ところだったんですけど・・・

〈おまけ〉稲穂ちょー初期設定

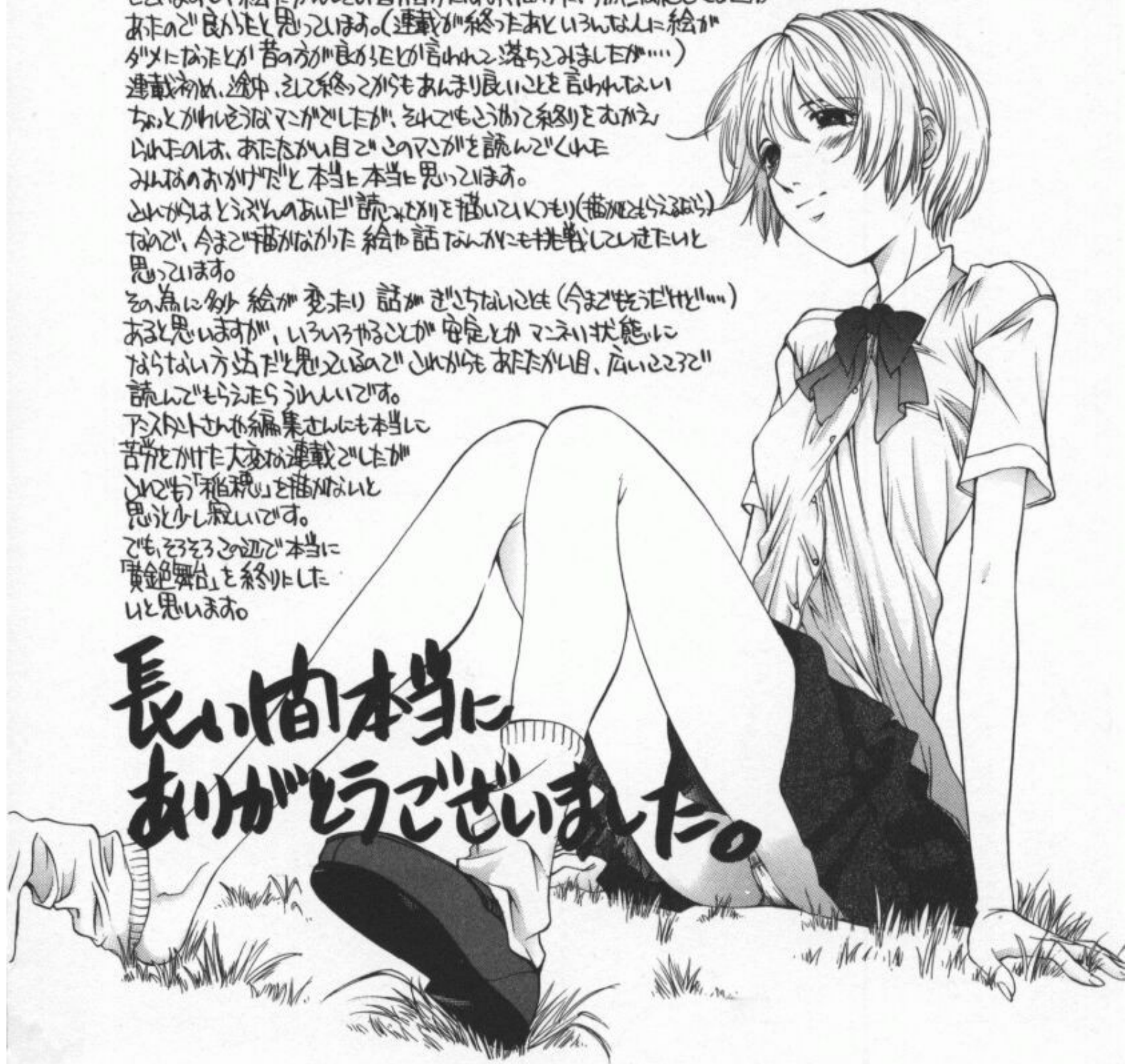


第22話 稲穂の部屋

あとがき

というわけで「黄金色舞台」はこれで終ります。
約2年半というエッセイマンガとして長い連載になりました。
この連載は自分にとって本当に反省し、勉強する機会が多かったです。
最後まで読んでくれているみなさんに対して心なごを書きたいと思いますが、特に反省する所は
キャラクターの初期設定です。
連載を始める前に時間がなくて設定をやらなかったのが、キャラクターがあとに
いっていって行くと、その結果、いろいろとダメな所が出来てしまったために未消化で終って
しまった所(自分的にも読者の自分的にも)が、かなりあるのが残念です。
でもまあ、ストーリーは言えは「始めは思っていたよりも近い終りが出来たこと」で満足
していますし、絵はなんでも、自分的にはお描けなかった、満足できる回が
あつたこと良かったと思っています。(連載が終つたあといろいろと絵が
ダメになつたのが昔の方が良かったと言われ、落ち込みました)……
連載初期、途中、これ終つたからあんまり良いことを言われない
なにかいいうなマコが居たが、これでもうかゝる終りをあつた
らなければ、おたまたま目ここのマコが読んでくれている
みんなのおかげだと本当に本当に思っています。
これからどうなるか、読んでくれている描いてくれている(描いてくれている)の
ために、今まで描けなかった絵や話なんかも挑戦してみたいと
思っています。
その為に多少絵が変な話も書いていこうと(今更に遅いけど……)
あると思いますが、いろいろやるのが安定したマコの状態に
ならない方法だと思つているので、これからおたまたま目、いろいろと
読んでくれているらうしいです。
アシタトさんや編集さんにも本当に
苦勞をかけた大変な連載でしたが
この「お礼」を描けないと
思つて少し寂しいです。
でも、そろそろこの辺で本当に
「黄金色舞台」を終つた
なと思っています。

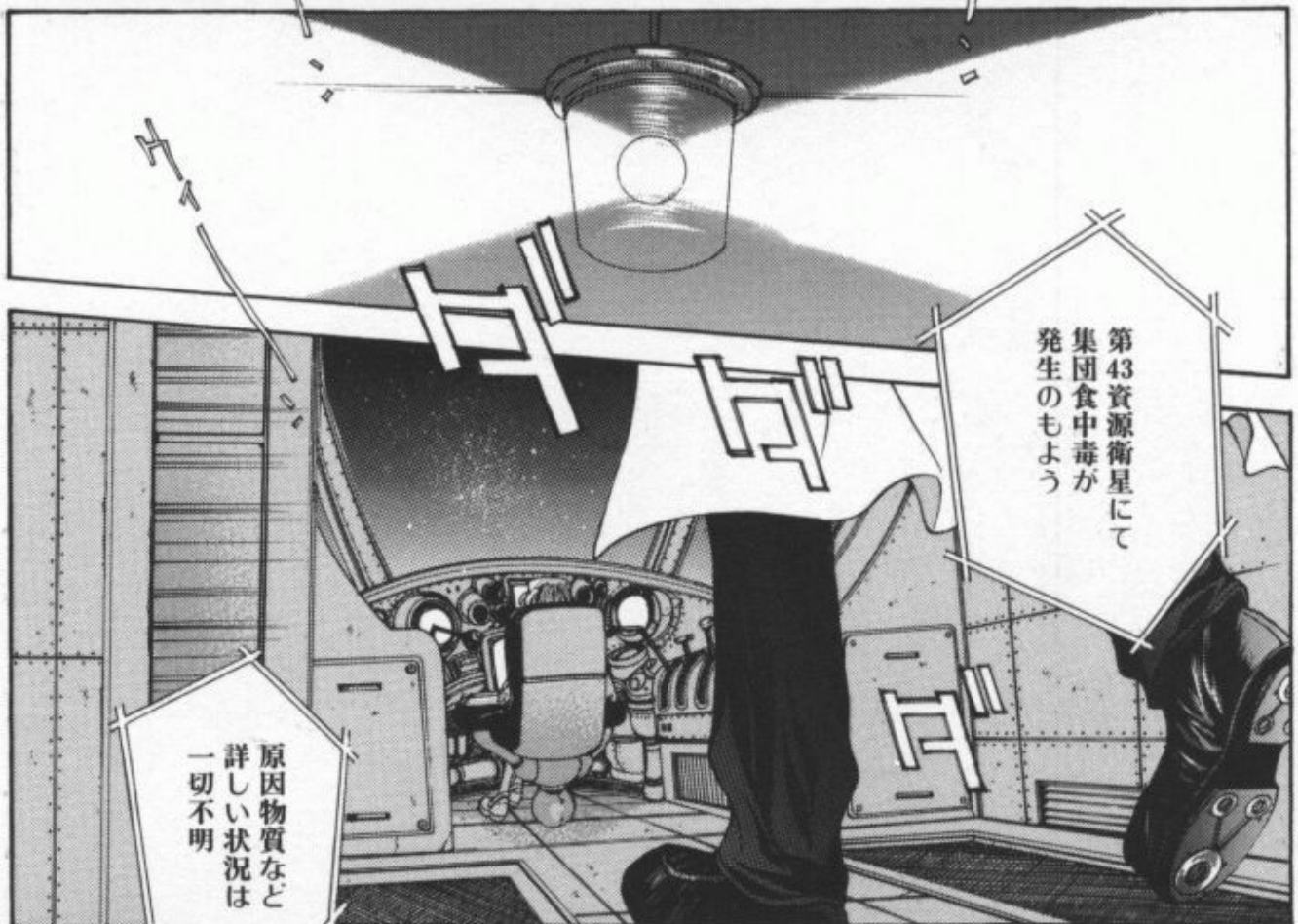
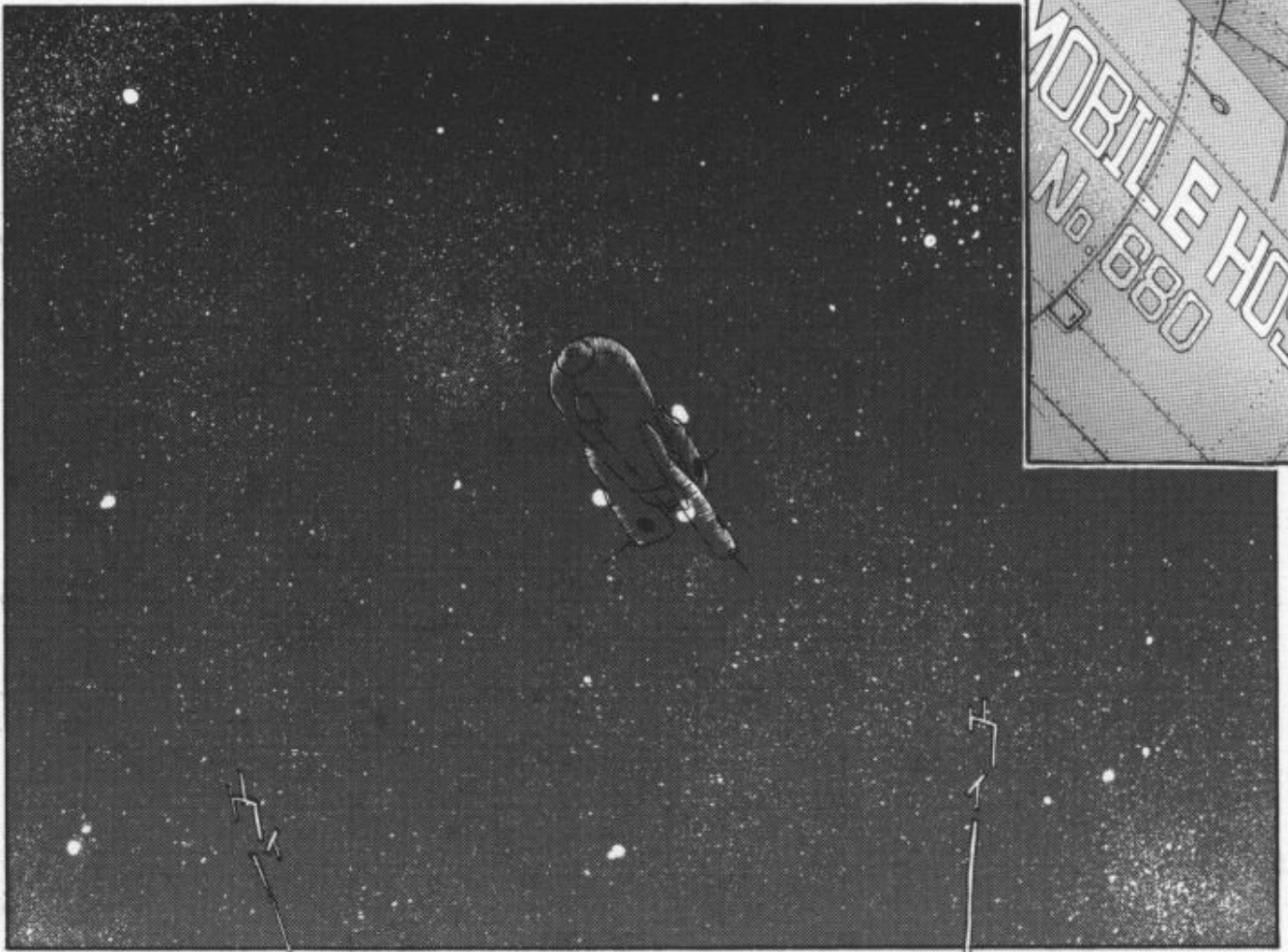
長い間本当に
ありがとうございました。



天使のお仕事



MOBILE HOST
No. 680



第43資源衛星にて
集団食中毒が
発生のもよう

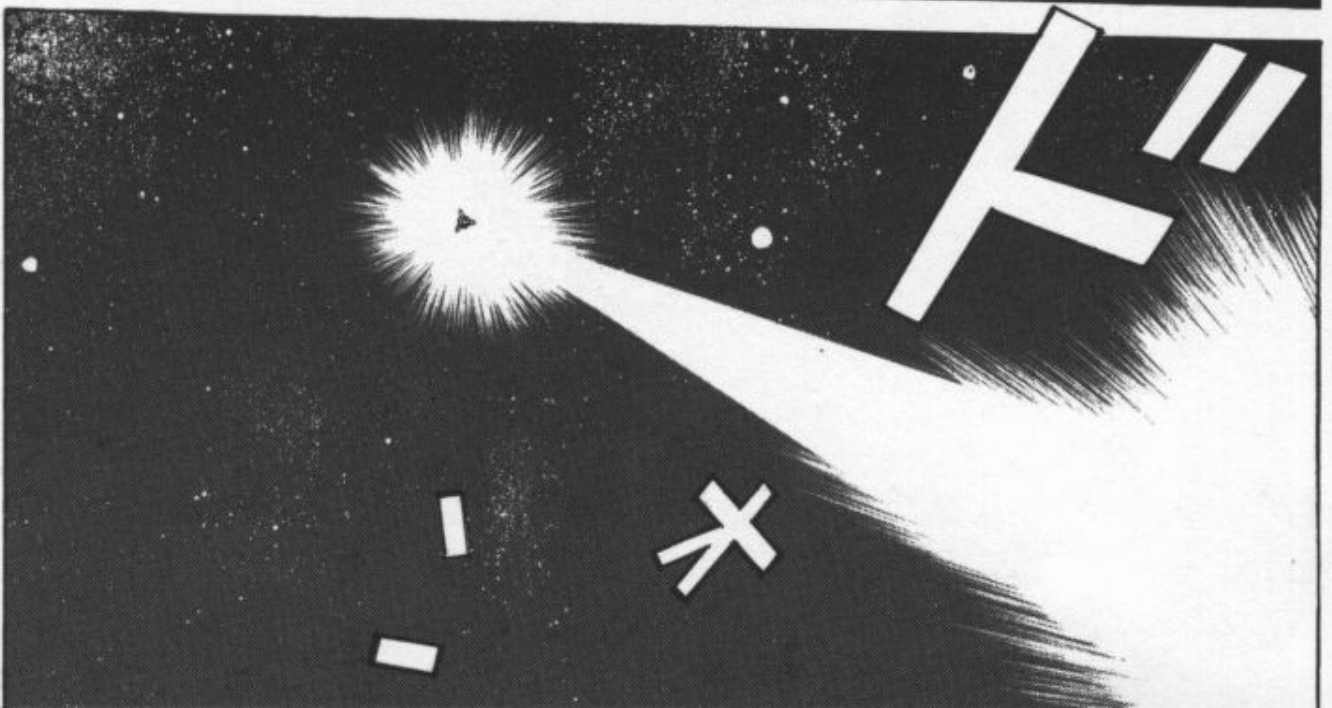
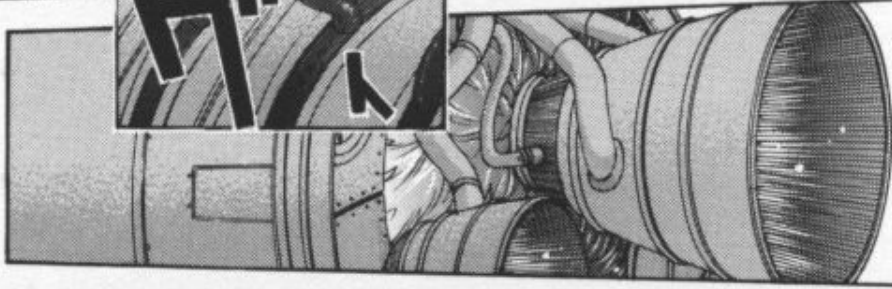
原因物質など
詳しい状況は
一切不明



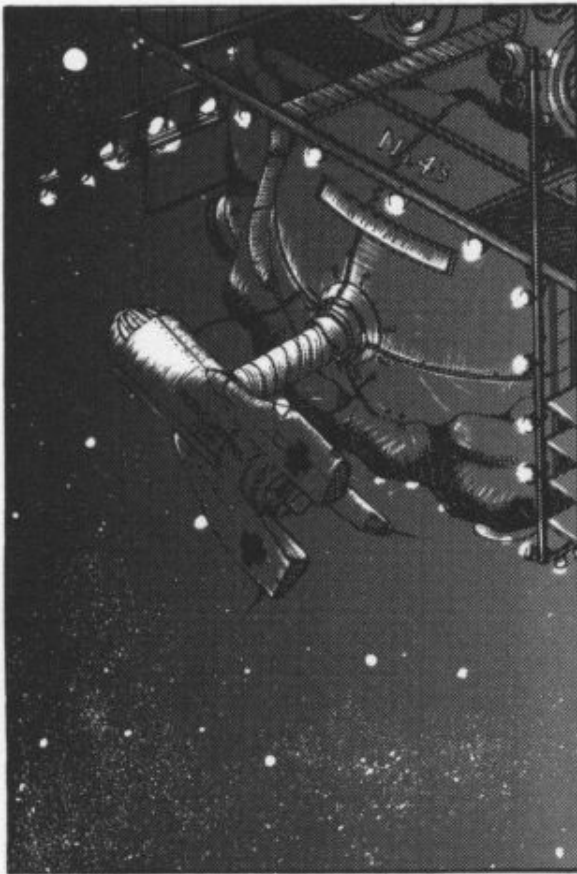
はいっ
先生!!



リンネくん
急患だ!!



ド



この管理者の話だと3人は昨日から非番だったそうで知人には「いい物が入った」って言ってパーティーを開いていたそうです…



こいつにはアルカロイドの一種が含まれていてこいつが体内に入ると向精神的作用や血管拡張作用が起るんだ…

そして体温の上昇
体液の異常分泌は
通常の30〜40倍に
なり……



通称「神の息子」と呼ばれている植物でこいつらはこれを食用の茸と間違えて食ったらしい

後生大事に
持っていたや
がった……



あの先生…
この人達の
原因はなん
んですか!?

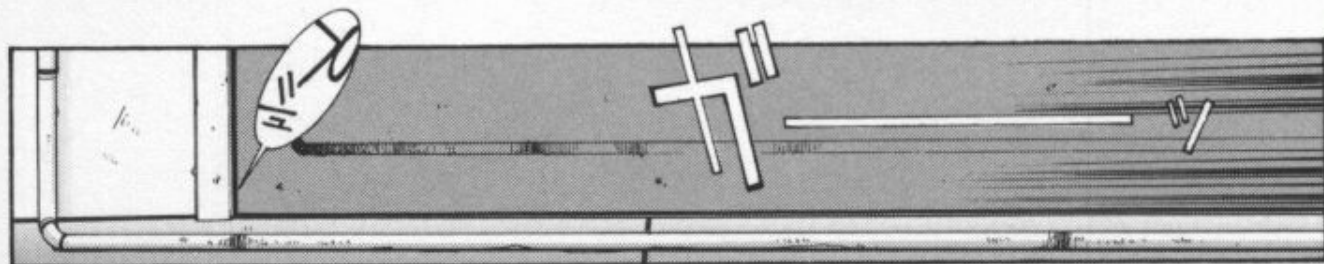
「やっ!!」
「手遅い!!」

Sexual
Appetite
Toadstool…

④ 本来の持続勃起症とは大抵の場合ペニスの海綿体の血液が凝固し組織破壊に至るこわ——い病。

天使のお仕事♡





天使のお仕事♡



君だけが今
彼らを救う
ことが出来る
白衣の天使だ

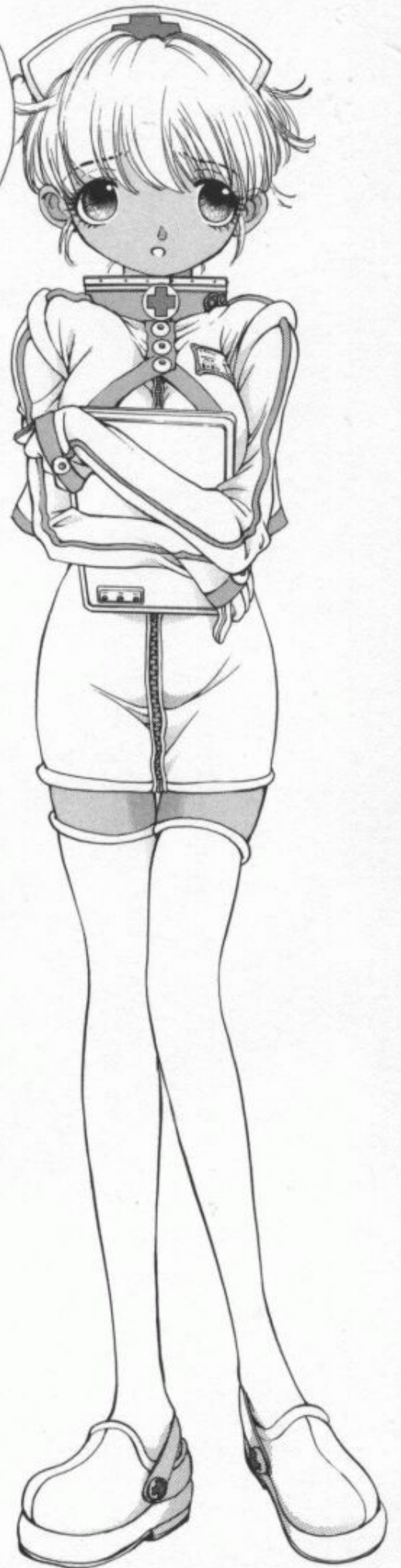
そ……
そんなこと……
言われても……



あ……
あの——



キヤア
アア
アア
アア





あッ

いや...ダメ...

キマッ

みなさん...ちよつと
...おちついて...あり...

あッ

ダメです...

いや...

うん...うん...

キマッ

ガンバレ
リンネくん!!
きつと
ナイチンゲール様も
応援してくれるよ

グッ

うブツ

ズッ

う...う...う...



ダ…ダメ!!

そんなに
大きくて…
かたいの挿入
られたら…

ングッ!!

ンッおッ

グッ…

ンッ…グ…

グッ…ブッ…ンッ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ





はあッ
あッ

あッ

はあッ

あッ

こんなに
たくさん
靡に…
射精されたら…

うッ

ンッ…あッ



ああッ
キモチいい

はあッ



あッ

あッ



ンゲッ
うッ

ヒュル
ヒュル

あッ
あはア

ンゲッ

もっと射精して
いいですよ…
あたしの
身体に…

リンネの身体に
いっぱい排泄して
早くなおしま
しょう…

あッ
すこい…
こんなのはじめて
…

ヒクッ

ヒクッ



あッ

あッ

あ

ああッ

こわれちやう…
こわれちやうう…

ぐぐっ



奥まで
広げて…

奥に…

だして…

あッ

ぜんぶリンネの
身体に排泄しつくし
てエエエエ…

あッ

あッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ







終わった
みたいだな
.....

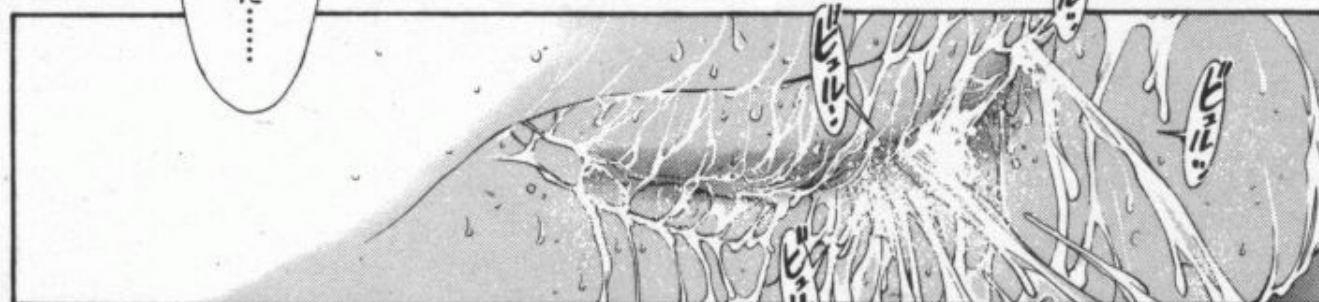




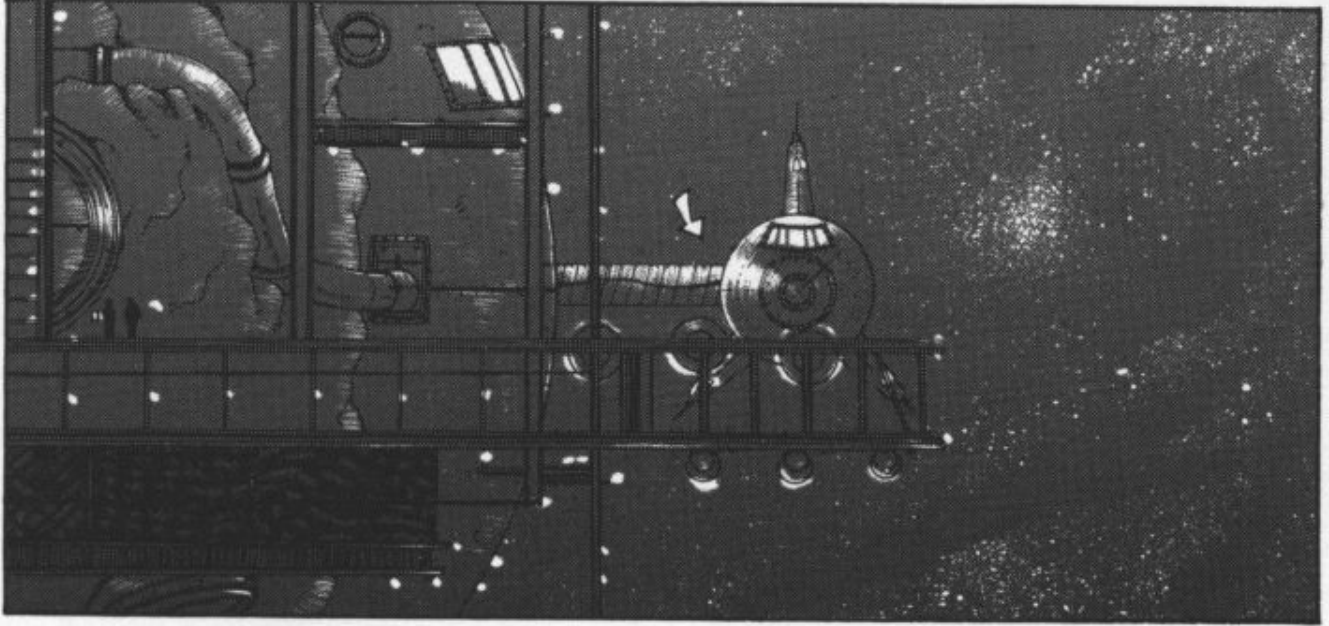
ガンバツたな
リンネくん……
全員これで
安心だ……




……よかった……



天使のお仕事♡






先生
お食事の用意
できましたよオ

どうしたん
だい!?
今日はやけに
手が込んでる
じゃないか!

ンッ!!
うまいじゃないか
リンネくん!!

よかったあ
ちよつと
変わった材料
使ったから心配
だったんです

?
変わった
材料!?



はい!!
リンネ
とっても
楽しみです



■おわり■



KOGANEIRO-BUTAI
STAFF

- ・はらざきたくま
- ・ゆきる
- ・桑原直子
- ・宮沢くん
- ・市丸さん
- ・オカダさん
- ・サトーさん

Special thanks
STAFF (奴隷)

- ・わたなべさん

ドール (素体: エクセルト-Hタイプ/リカVer)

衣装製作: 桑原直子

(ブラウス、白ソックスを除く)

小物製作: はらざきたくま

黄金色舞台⑤

著 者——はらぎたくま

発行人——長嶋博文

発 行——ヒット出版社

〒153-0051 東京都目黒区上目黒

1-4-3 501

営 業——03(5721)0371

F A X——03(5721)0373

2001年3月25日初版発行

©はらぎたくま



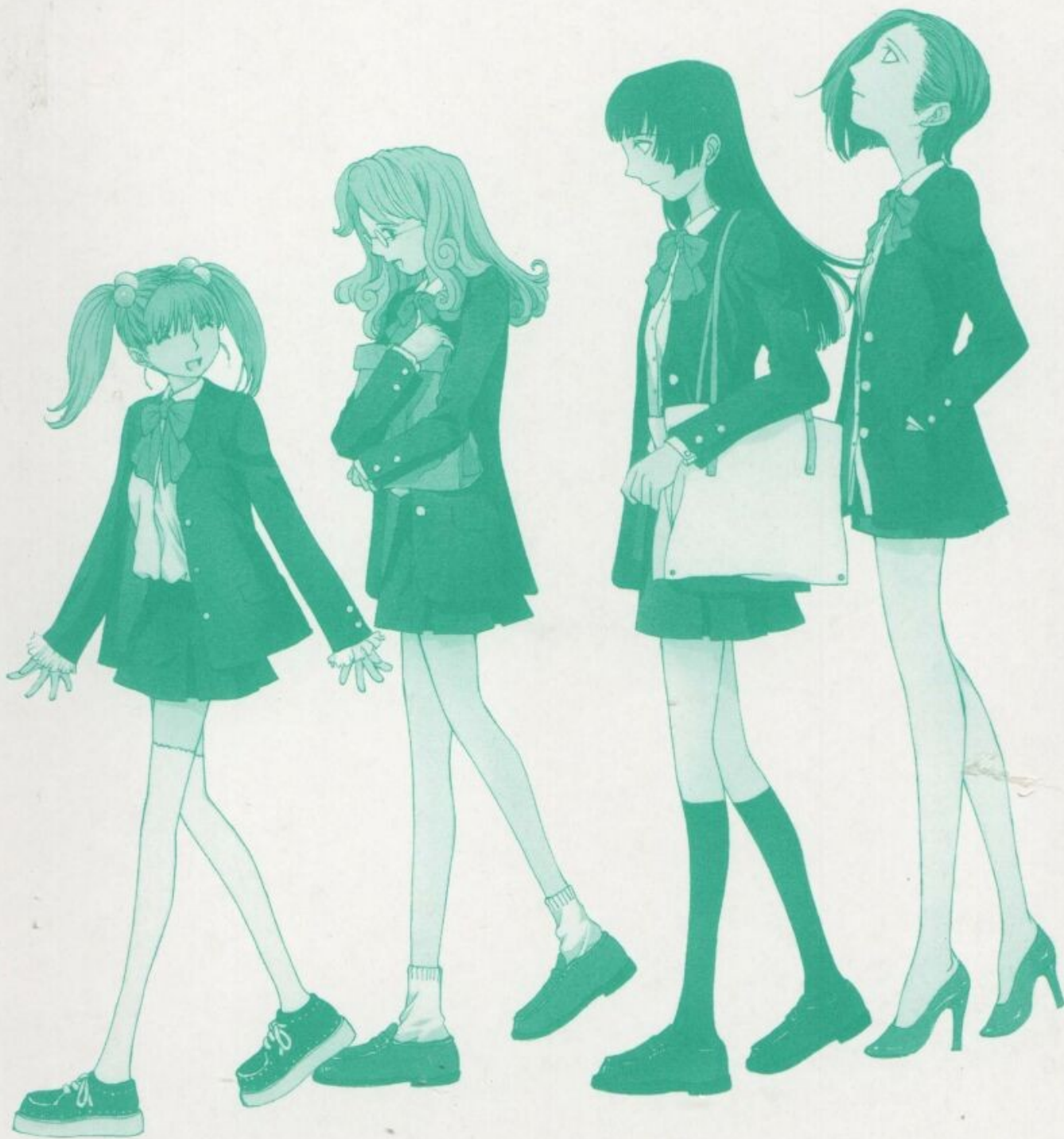
黄金色舞台

5



はらぎきたくま

成年
コミック







黄金色舞台

5



はらぎきたくま

成年コミック

ヒット出版社



9784894651548



1929979008741

ISBN4-89465-154-8

C9979 ¥874E

雑誌 52003-05

ヒット出版社 / 定価 本体874円+税

